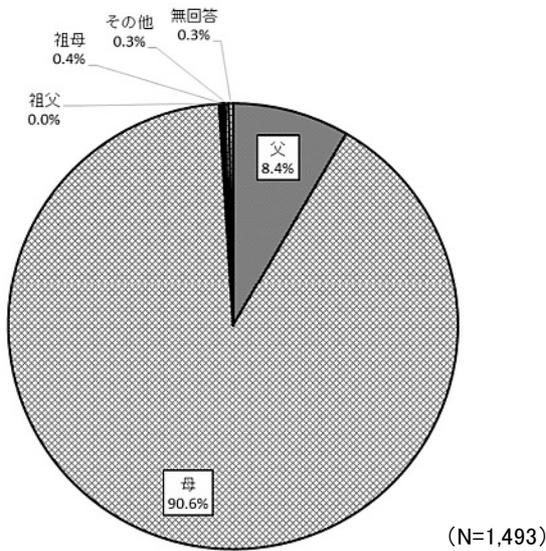


〔小学生の保護者〕

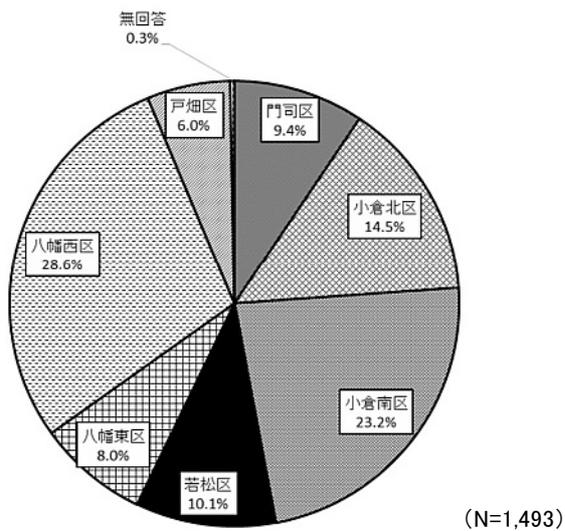


## 1. 子どもと家族の状況等

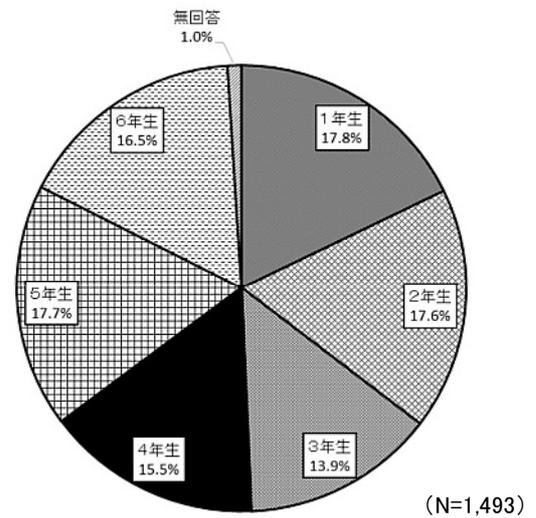
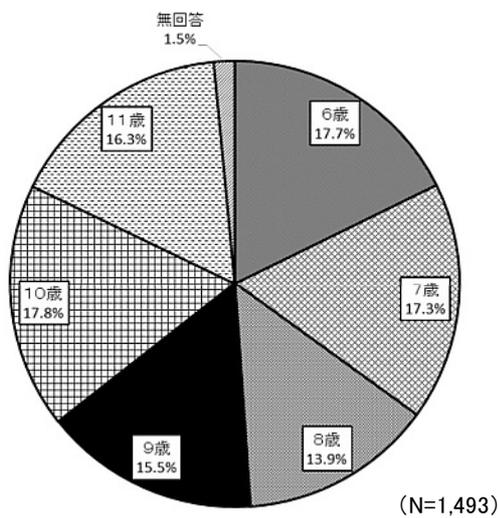
### (1) 子どもと回答者の続柄（問1）



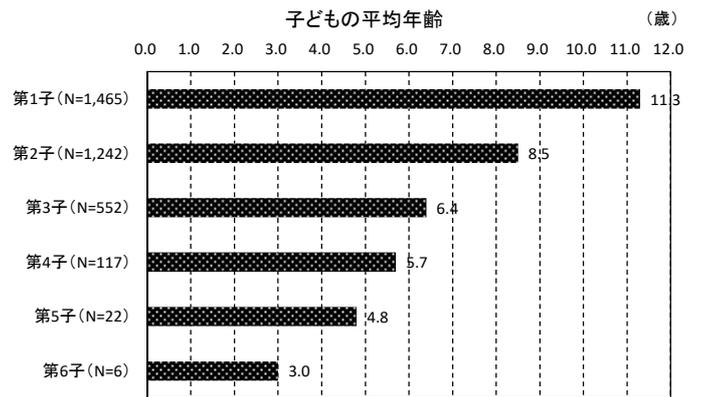
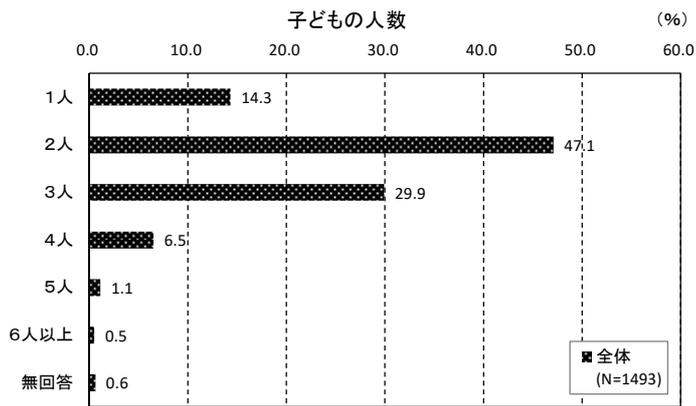
### (2) 居住区（問2）



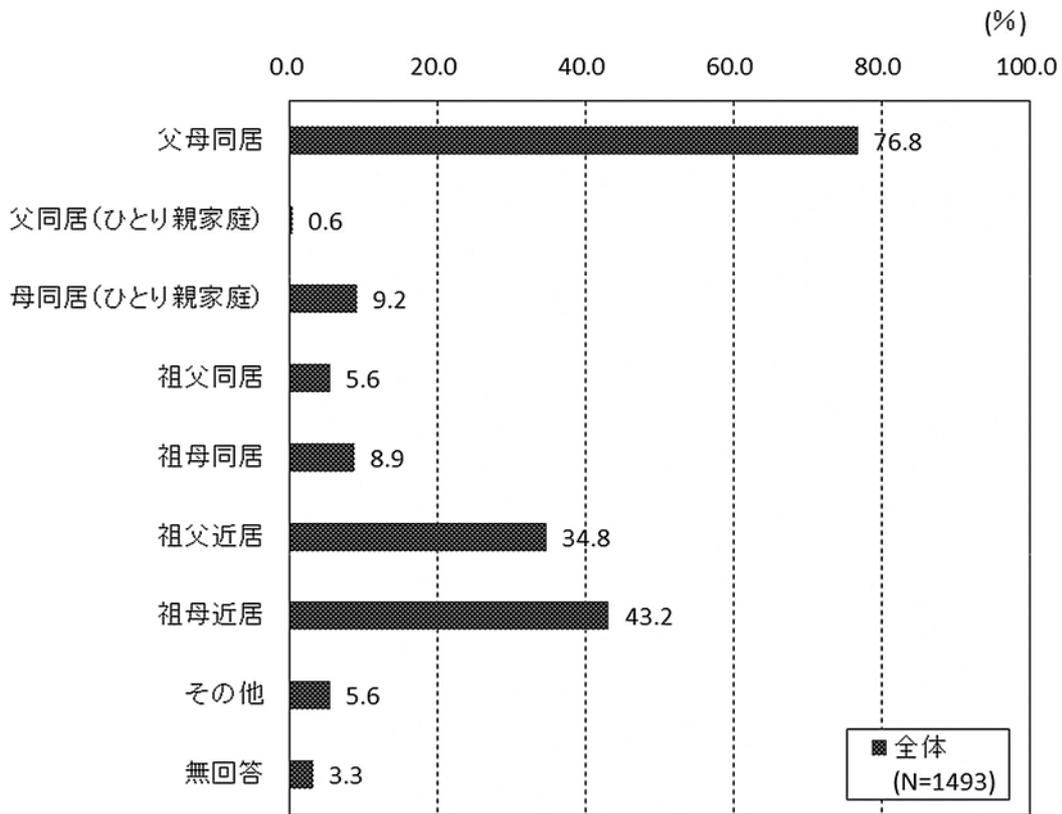
### (3) 子どもの年齢と学年（問3）



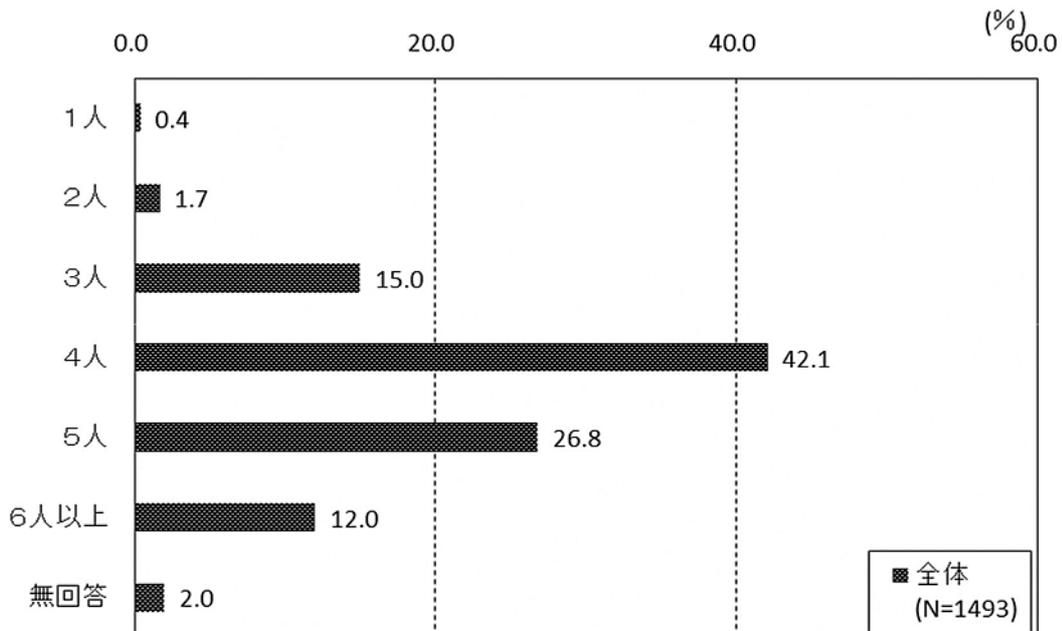
(4) 子どもの人数と平均年齢 (問4)



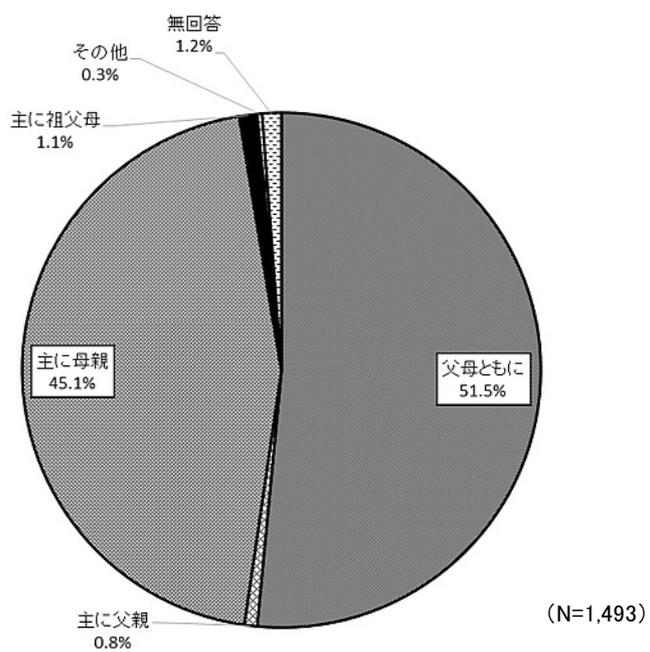
(5) 同居（近居）の状況（問5）【複数回答】



(6) 同居している家族の人数（問5）



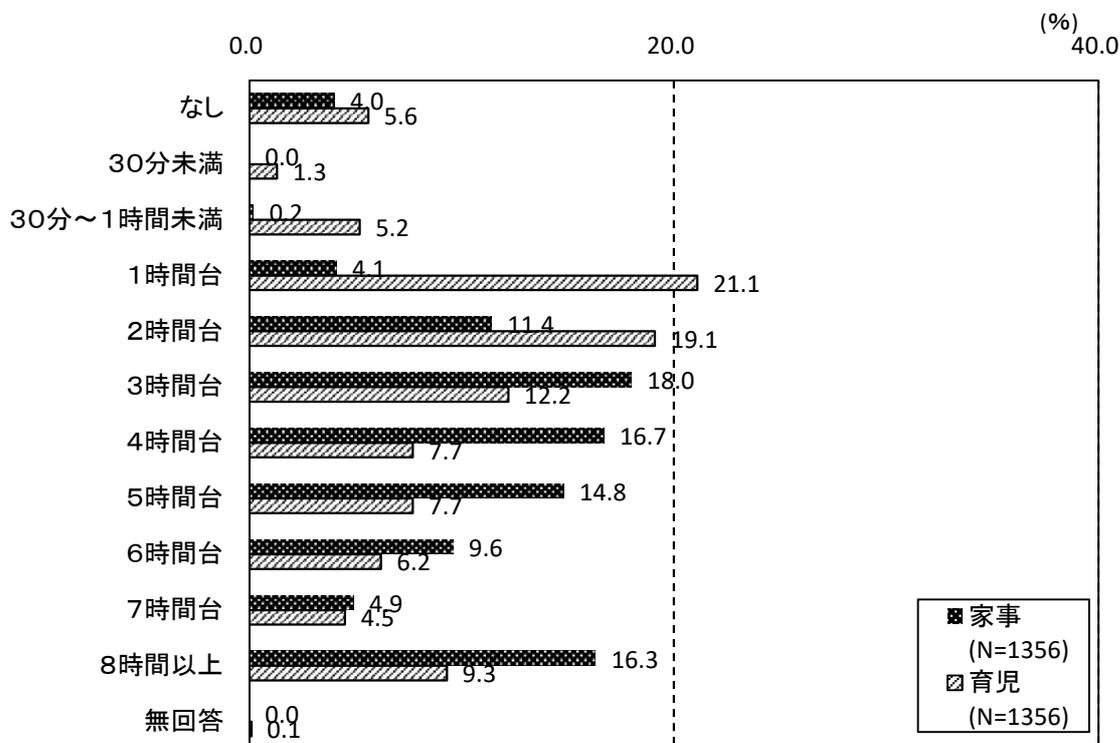
(7) 子育て（教育を含む）を主にしている人（問6）



## (8) 平日、父母が1日あたりに家事・育児をしている時間（問7）

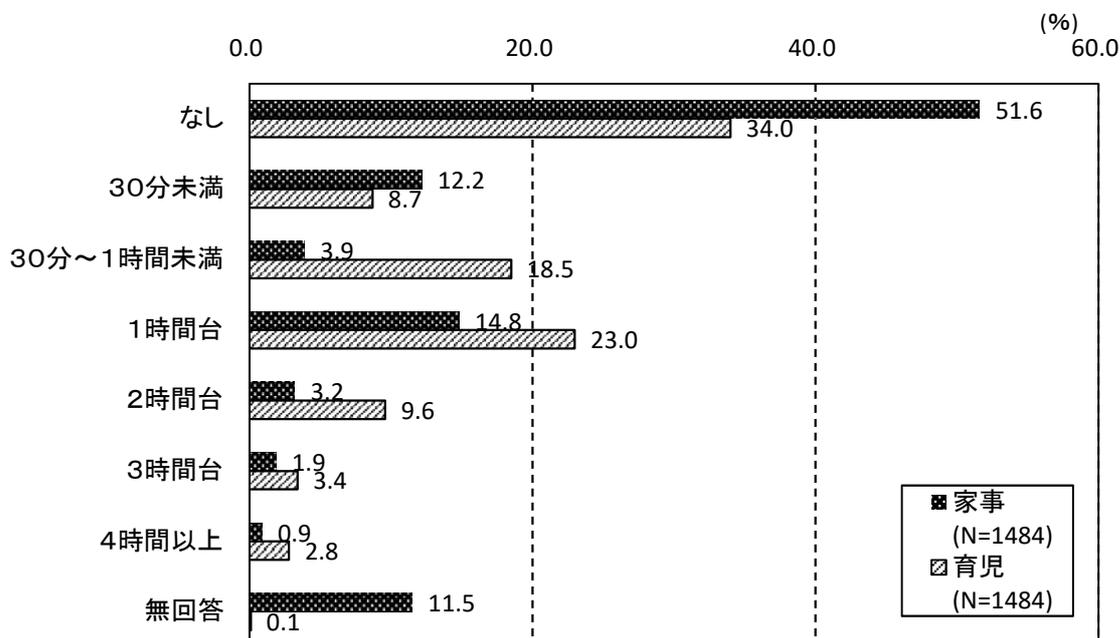
## ① 母親

母親の家事については、「3時間台」が18.0%で最も高く、次いで「4時間台」16.7%、「8時間以上」16.3%となっている。また、育児については、「1時間台」が21.1%で最も高く、次いで「2時間台」19.1%、「3時間台」12.2%となっている。



## ② 父親

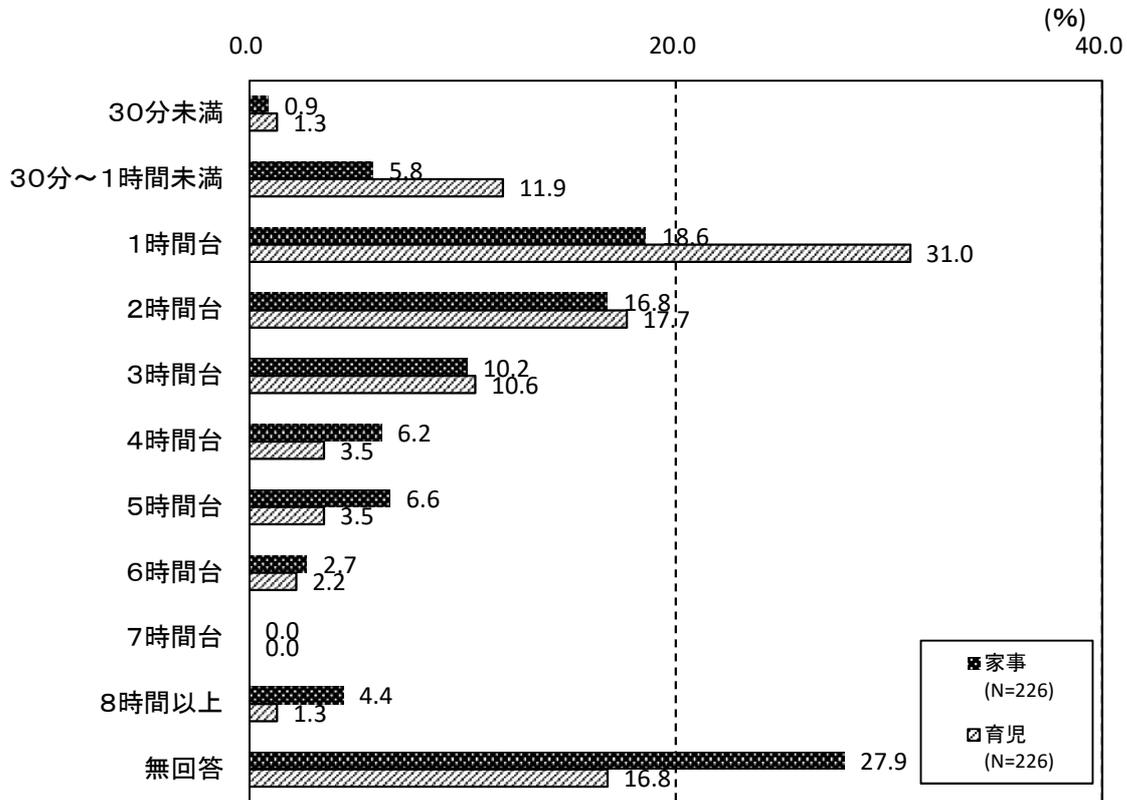
父親の家事については、「なし」が51.6%で最も高く、次いで「1時間台」14.8%、「30分未満」12.2%となっている。また、育児については、「なし」が34.0%で最も高く、次いで「1時間台」23.0%、「30分～1時間未満」18.5%となっている。



(9) 父母以外が1日あたりに家事・育児をしている時間（問7-1）

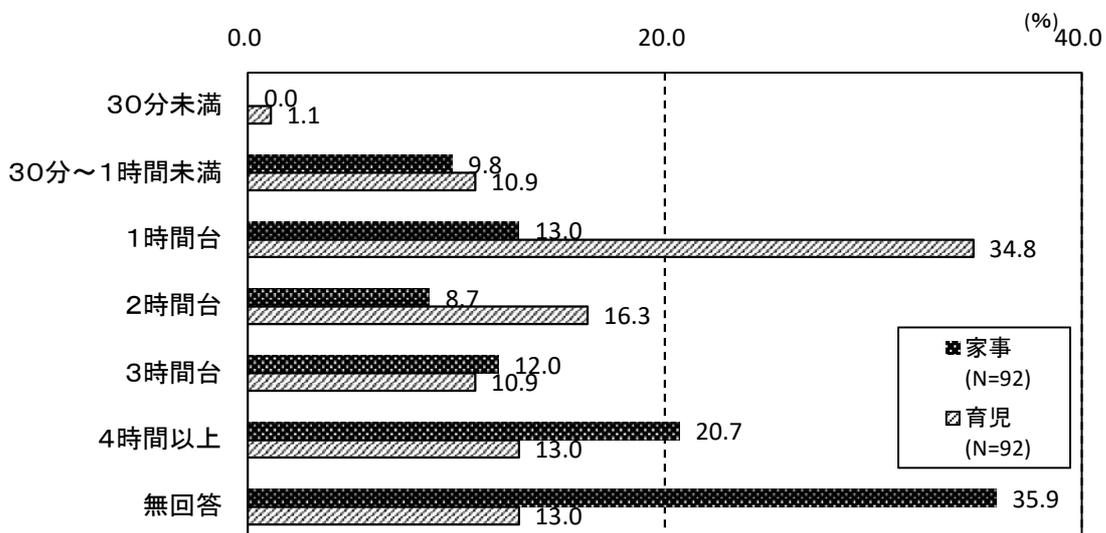
① 祖母

祖母の家事については、「1時間台」が18.6%で最も高く、次いで「2時間台」16.8%、「3時間台」10.2%となっている。また、育児については、「1時間台」が31.0%で最も高く、次いで「2時間台」17.7%、「30分～1時間未満」11.9%となっている。



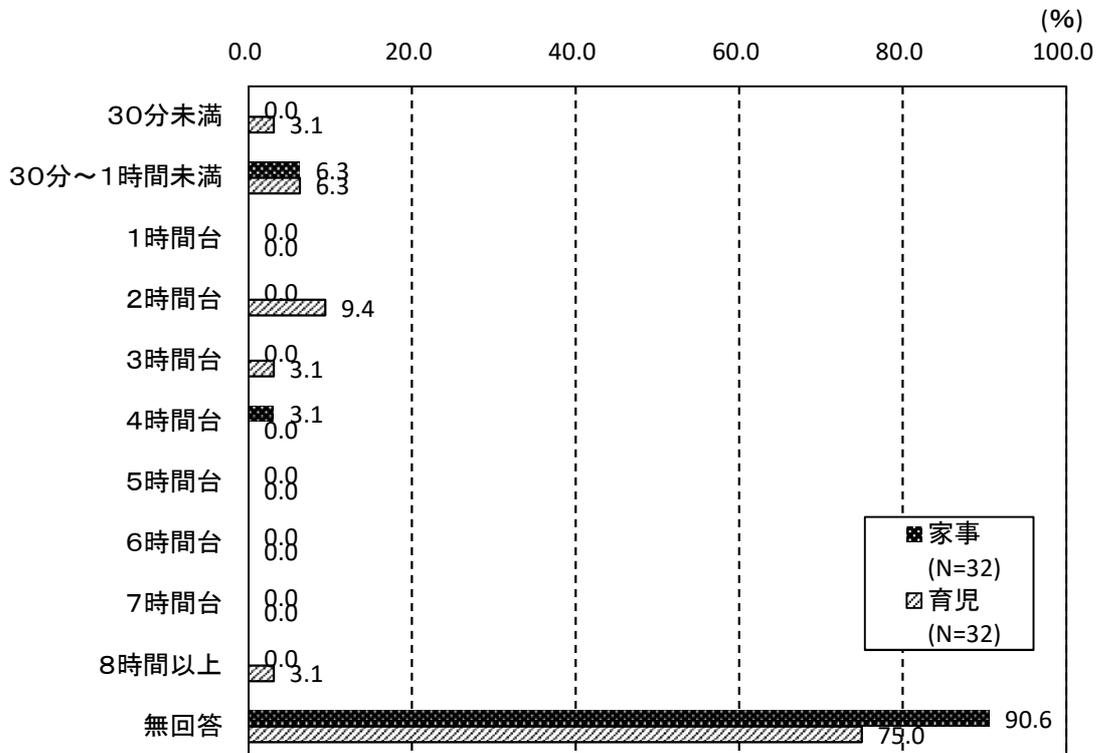
② 祖父

祖父の家事については、「4時間以上」が20.7%で最も高く、次いで「1時間台」13.0%、「3時間台」12.0%となっている。また、育児については、「1時間台」が34.8%で最も高く、次いで「2時間台」16.3%、「4時間以上」13.0%となっている。



## ③ その他

その他の人の家事については、「30分～1時間未満」が6.3%で最も高く、次いで「4時間台」3.1%となっている。また、育児については、「2時間台」が9.4%で最も高く、次いで「30分～1時間未満」6.3%、「3時間台」・「8時間以上」が同率3.1%となっている。

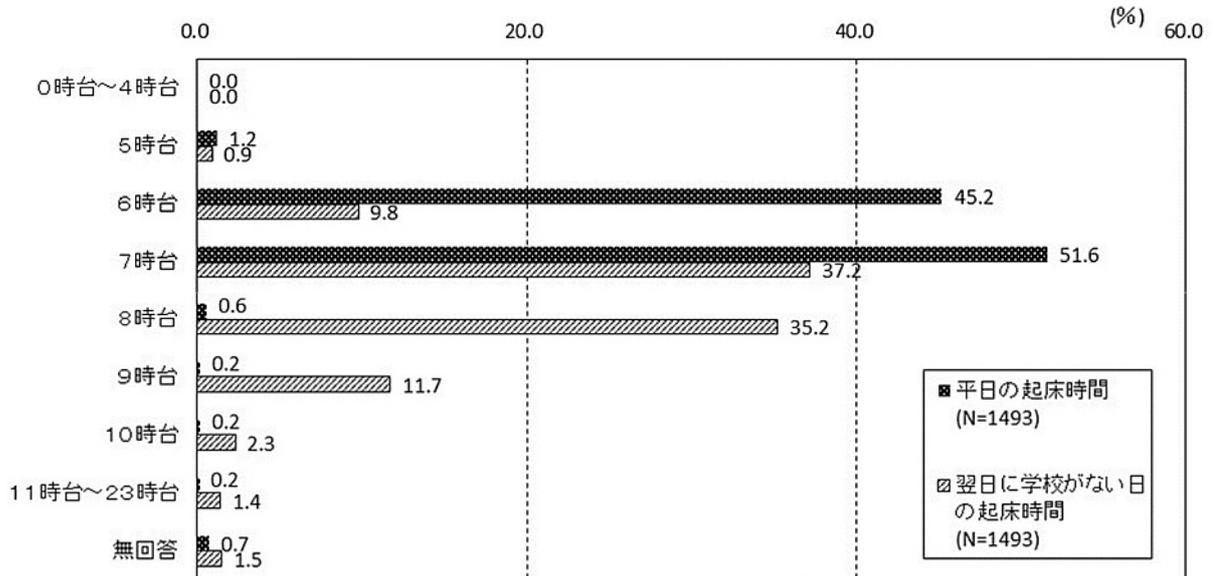


(注) 「おじ」「おば」は、回答数が9件以下のため、図表は表記していない。

## 2. 子どもの生活状況

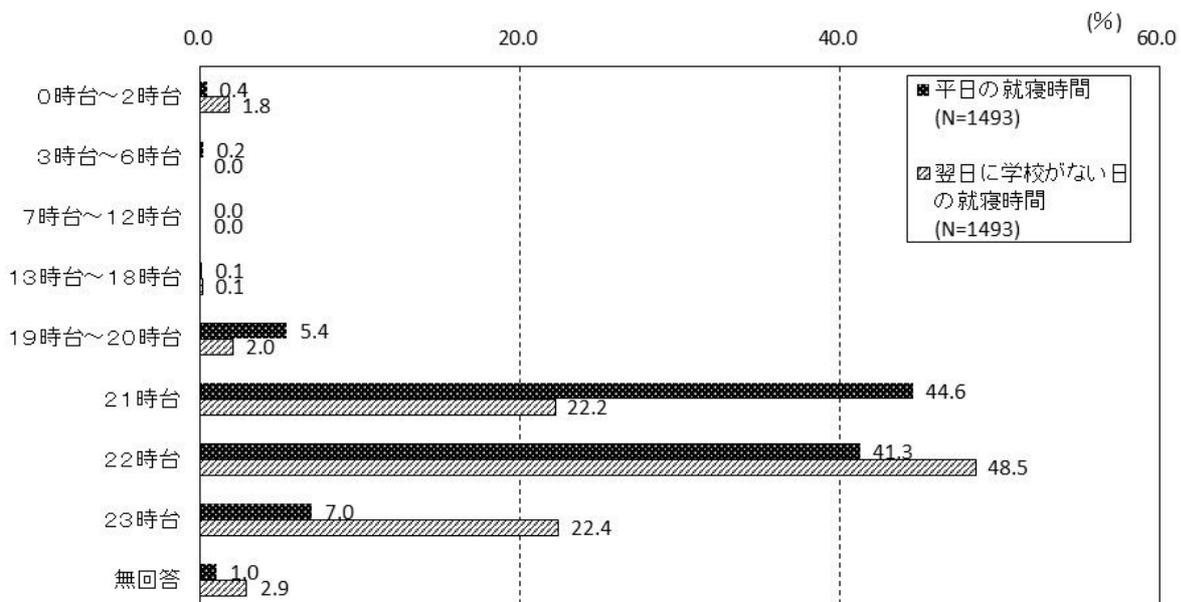
### (10) 子どもの起床時刻（問8）

平日の子どもの起床時刻は、「7時台」51.6%、「6時台」45.2%に集中している。また、学校がない日は、「7時台」が37.2%で最も高く、次いで「8時台」35.2%、「9時台」11.7%となっている。



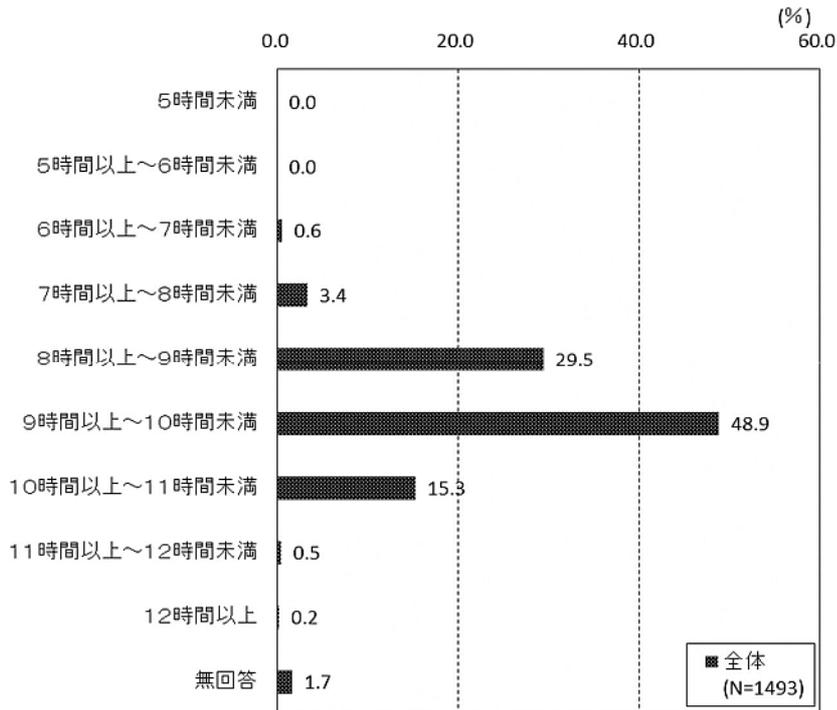
### (11) 子どもの就寝時刻（問8）

平日の子どもの就寝時刻は、「21時台」が44.6%で最も高く、次いで「22時台」41.3%、「23時台」7.0%となっている。また、翌日に学校がない日は、「22時台」が48.5%で最も高く、次いで「23時台」22.4%、「21時台」22.2%となっている。



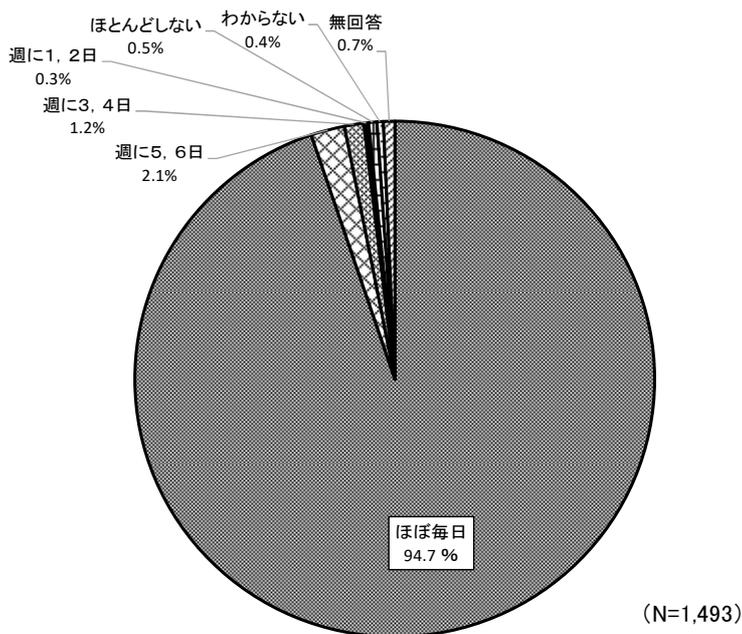
(12) 子どもの平均睡眠時間 (問8)

子どもの平均睡眠時間は、「9時間以上～10時間未満」が48.9%で最も高く、次いで「8時間以上～9時間未満」29.5%、「10時間以上～11時間未満」15.3%となっている。



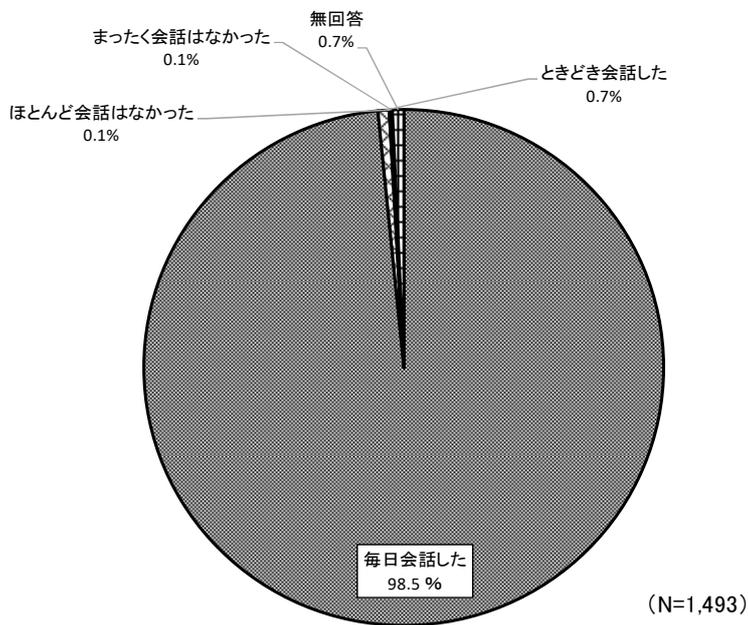
(13) 一週間の歯磨きの頻度 (問9)

一週間の歯磨きの頻度は、「ほぼ毎日」が94.7%で最も高く、次いで「週に5、6日」2.1%、「週に3、4日」1.2%となっている。



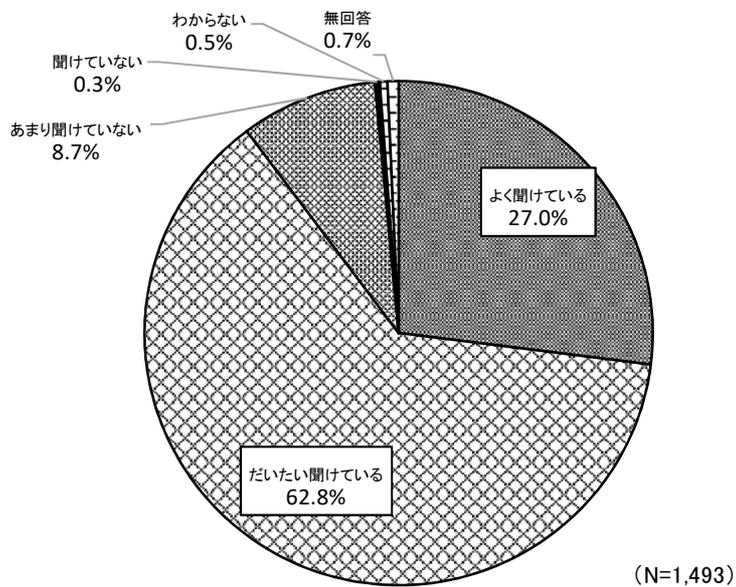
(14) 家族との会話 (問 10)

家族との会話は、「毎日会話した」が98.5%と圧倒的多数となっており、「ときどき会話した」は0.7%にとどまっている。



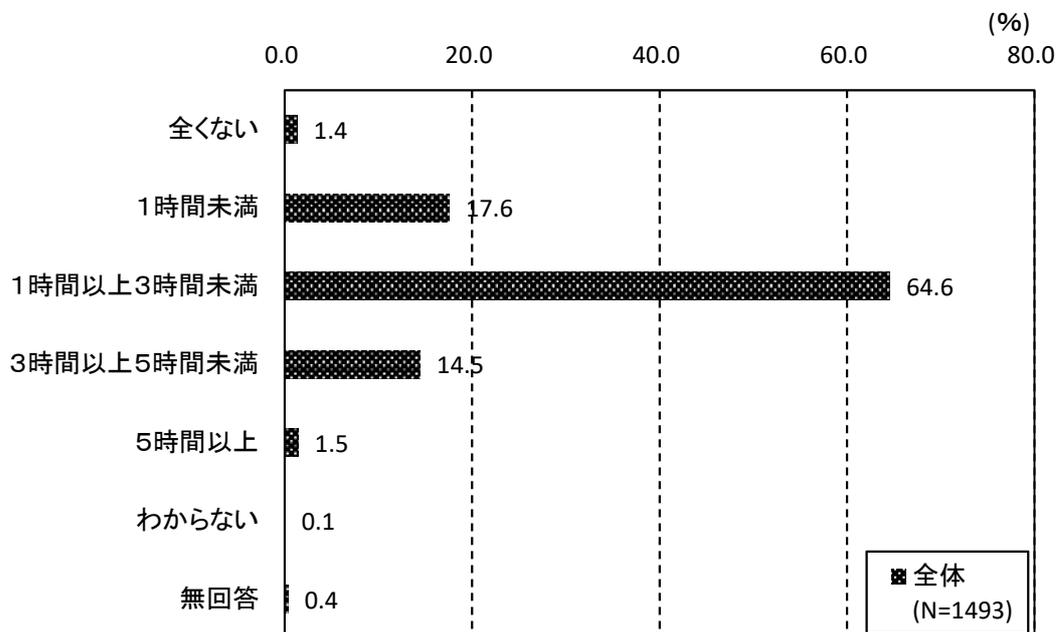
(15) 子どもの話をよく聞いているか (問 11)

子どもの話をよく聞いているか尋ねたところ、「だいたい聞いている」が62.8%で最も高く、次いで「よく聞いている」27.0%、「あまり聞けていない」8.7%となっている。



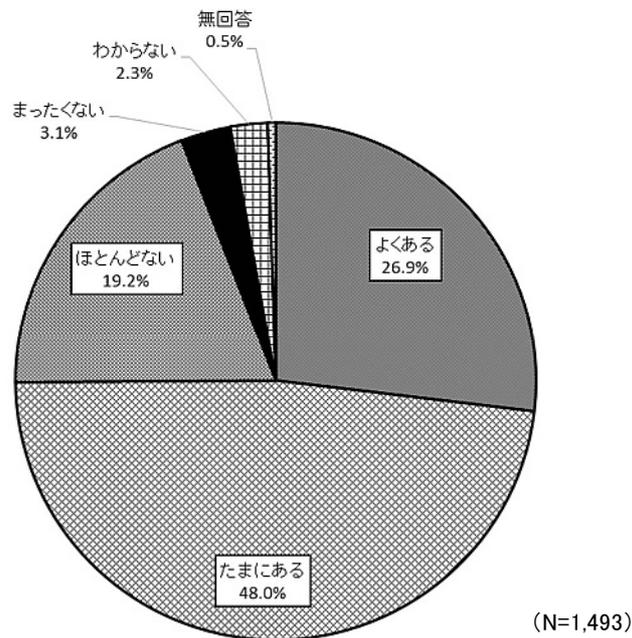
## (16) テレビやインターネット等を見る時間 (問 12)

子どもが1日にテレビやインターネット等を見る時間は、「1時間以上3時間未満」が64.6%で最も高く、次いで「1時間未満」17.6%、「3時間以上5時間未満」14.5%となっている。



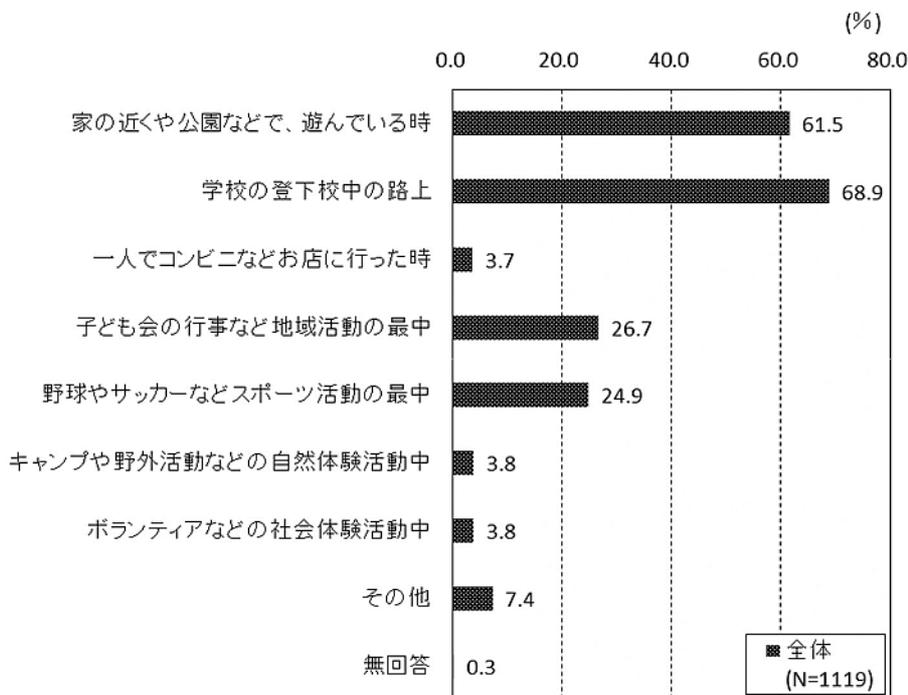
(17) 子どもと近隣の大人とのコミュニケーションの状況 (問 13)

子どもと近隣の大人とのコミュニケーションの状況は、「たまにある」が48.0%で最も高く、次いで「よくある」26.9%、「ほとんどない」19.2%となっている。



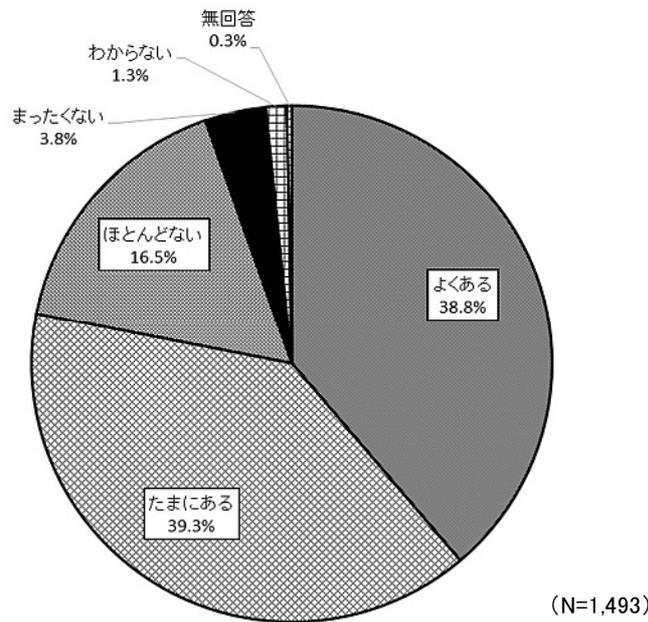
(18) 子どもが近隣の大人とコミュニケーションをとる機会 (問 13-1) 【複数回答】

子どもが近隣の大人とコミュニケーションをとる機会は、「学校の登下校中の路上」が68.9%で最も高く、次いで「家の近くや公園などで、遊んでいる時」61.5%、「子ども会の行事など地域活動の最中」26.7%となっている。



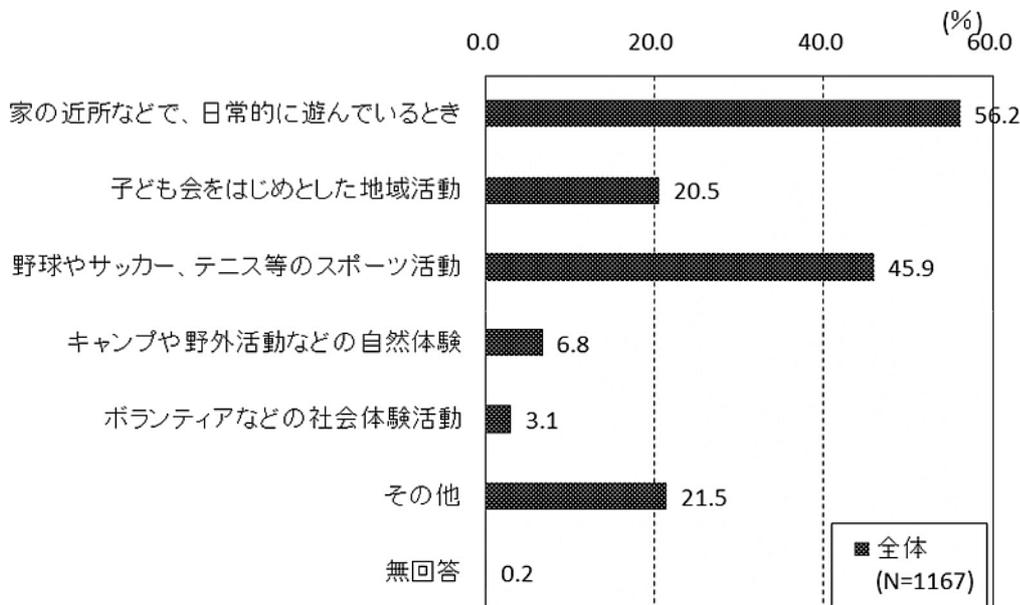
(19) 子どもと、異年齢の子どもたちとの活動（問 14）

子どもと、異年齢の子どもたちとの活動は、「たまにある」が 39.3%で最も高く、次いで「よくある」38.8%、「ほとんどない」16.5%となっている。



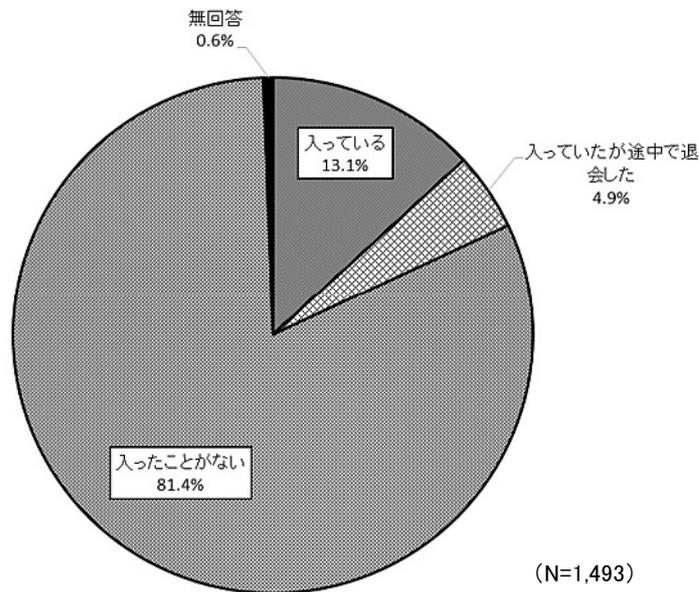
(20) 子どもが異年齢の子どもたちとコミュニケーションをとる機会（問 14-1）【複数回答】

子どもが異年齢の子どもたちとコミュニケーションをとる機会は、「家の近所などで、日常的に遊んでいるとき」が 56.2%で最も高く、次いで「野球やサッカー、テニス等のスポーツ活動」45.9%、「その他」21.5%となっている。



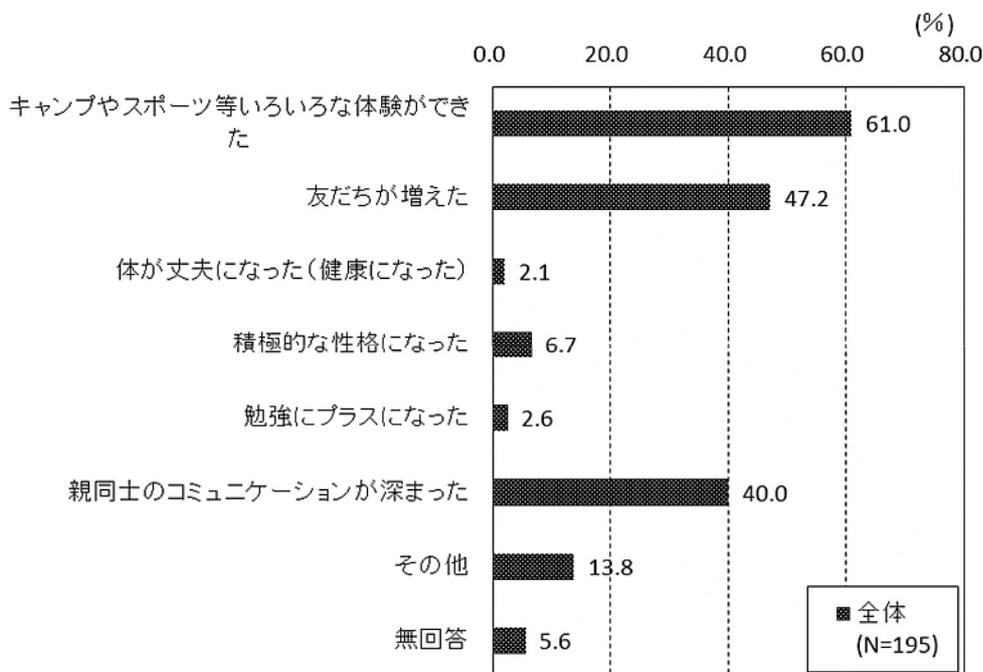
(21) 子ども会の入会状況 (問 15)

子ども会の入会状況は、「入ったことがない」が81.4%で最も高く、次いで「入っている」13.1%、「入っていたが途中で退会した」4.9%となっている。



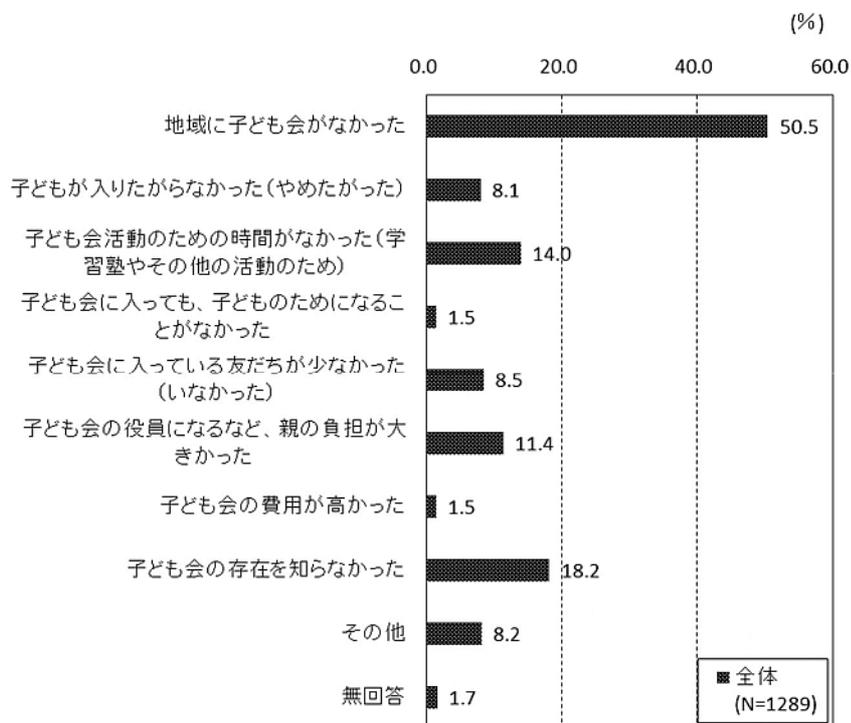
(22) 子ども会に入って良かったこと (問 15-1) 【複数回答】

(21)で「入っている」と回答した人に、子ども会に入って良かったことを尋ねたところ、「キャンプやスポーツ等いろいろな体験ができた」が61.0%で最も高く、次いで「友だちが増えた」47.2%、「親同士のコミュニケーションが深まった」40.0%となっている。



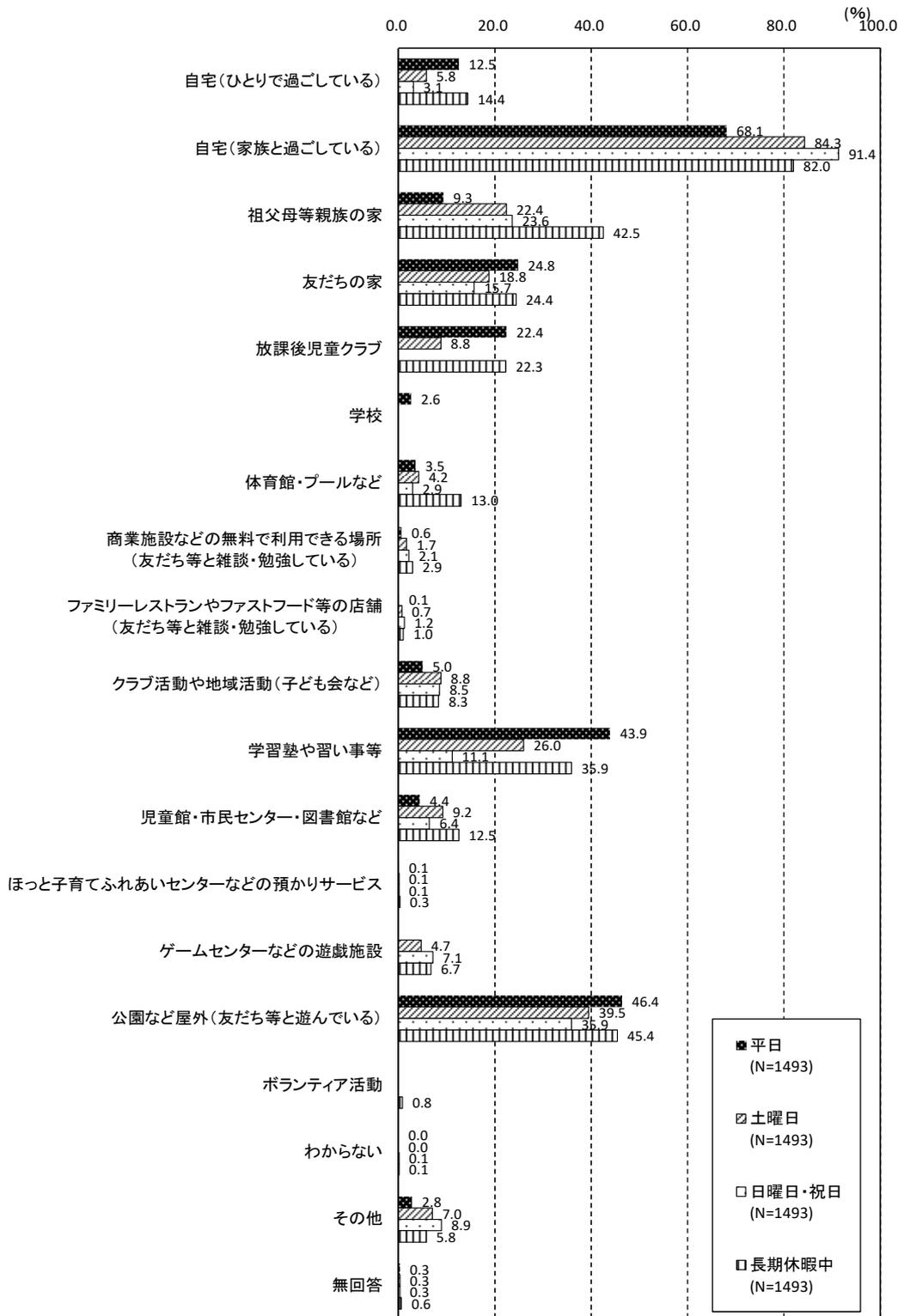
## (23) 子ども会に入らなかった（退会させた）理由（問 15-2）【複数回答】

(21)で「入っていたが途中で退会した」または「入ったことがない」と回答した人に、子ども会に入らなかった（退会させた）理由を尋ねたところ、「地域に子ども会がなかった」が50.5%で最も高く、次いで「子ども会の存在を知らなかった」18.2%、「子ども会活動のための時間がなかった（学習塾やその他の活動のため）」14.0%となっている。



(24) 子どもが放課後等で過ごすことが多い場所 (問 16) 【複数回答】

子どもが放課後等で過ごすことが多い場所を「放課後 (平日)」「土曜日」「日曜日・祝日」「長期休暇中 (夏休み・冬休みなど)」別に尋ねたところ、いずれも「自宅 (家族と過ごしている)」が最も高い。「自宅 (ひとりで過ごしている)」や「友だちの家」「学習塾や習い事」「公園などの屋外」は、「土曜日」「日曜日・祝日」より「放課後 (平日)」「長期休暇中 (夏休み・冬休みなど)」が高い傾向にある。

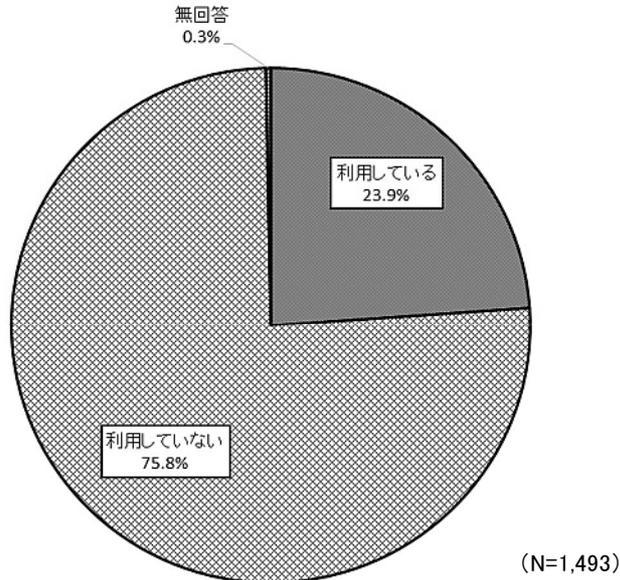


(注)「学校」は平日のみ、「ゲームセンターなどの遊戯施設」は平日以外のみ、「ボランティア活動」は長期休暇中のみの選択肢。

### 3. 放課後児童クラブの利用

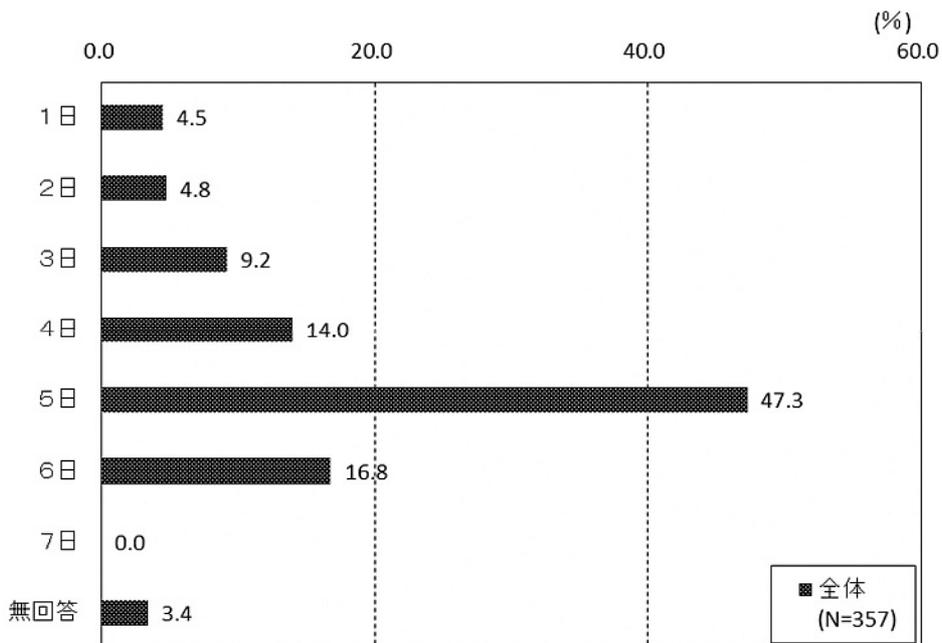
#### (25) 放課後児童クラブの利用状況（問 17）

放課後児童クラブの利用状況は、「利用していない」が 75.8%、「利用している」は 23.9%となっている。



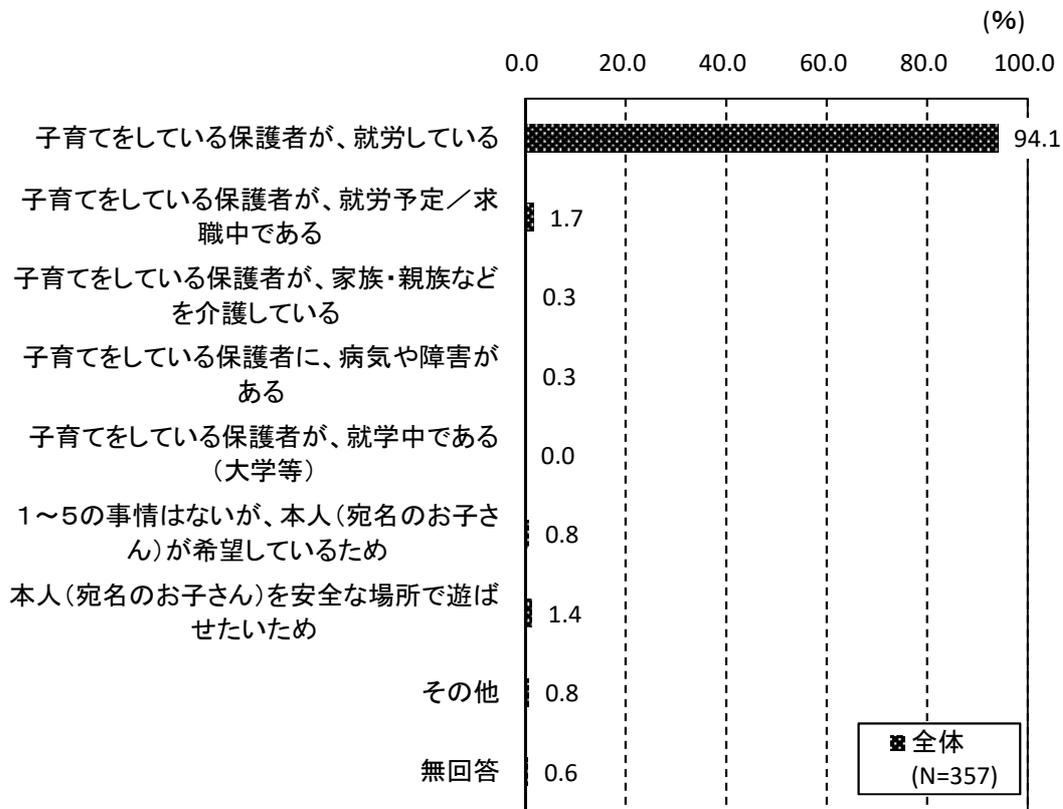
#### (26) 放課後児童クラブの利用日数（問 17-1）

(25)で「利用している」と回答した人に、放課後児童クラブの利用日数を尋ねたところ、「5日」が 47.3%で最も高く、次いで「6日」16.8%、「4日」14.0%となっている。



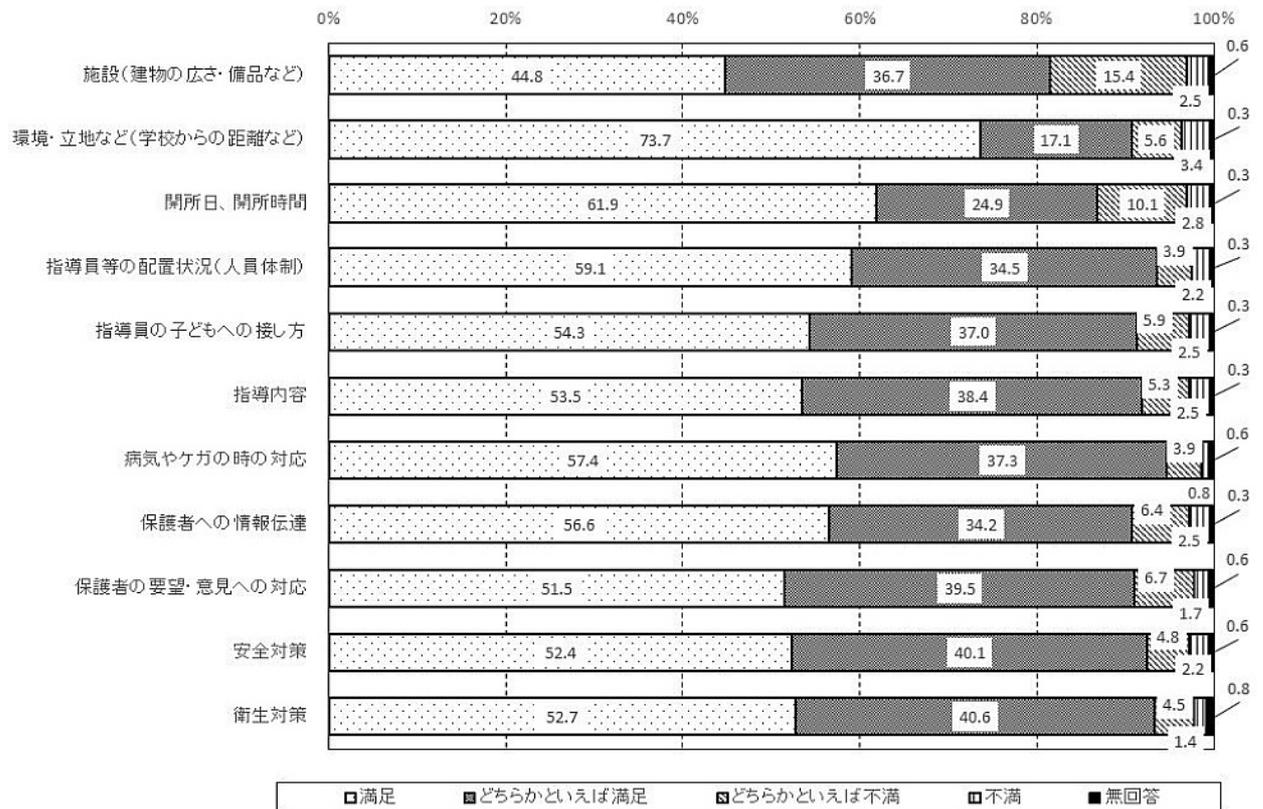
(27) 放課後児童クラブを利用している理由 (問 17-1)

(25)で「利用している」と回答した人に、放課後児童クラブを利用している理由を尋ねたところ、「子育てをしている保護者が、就労している」が94.1%で圧倒的多数となっている。



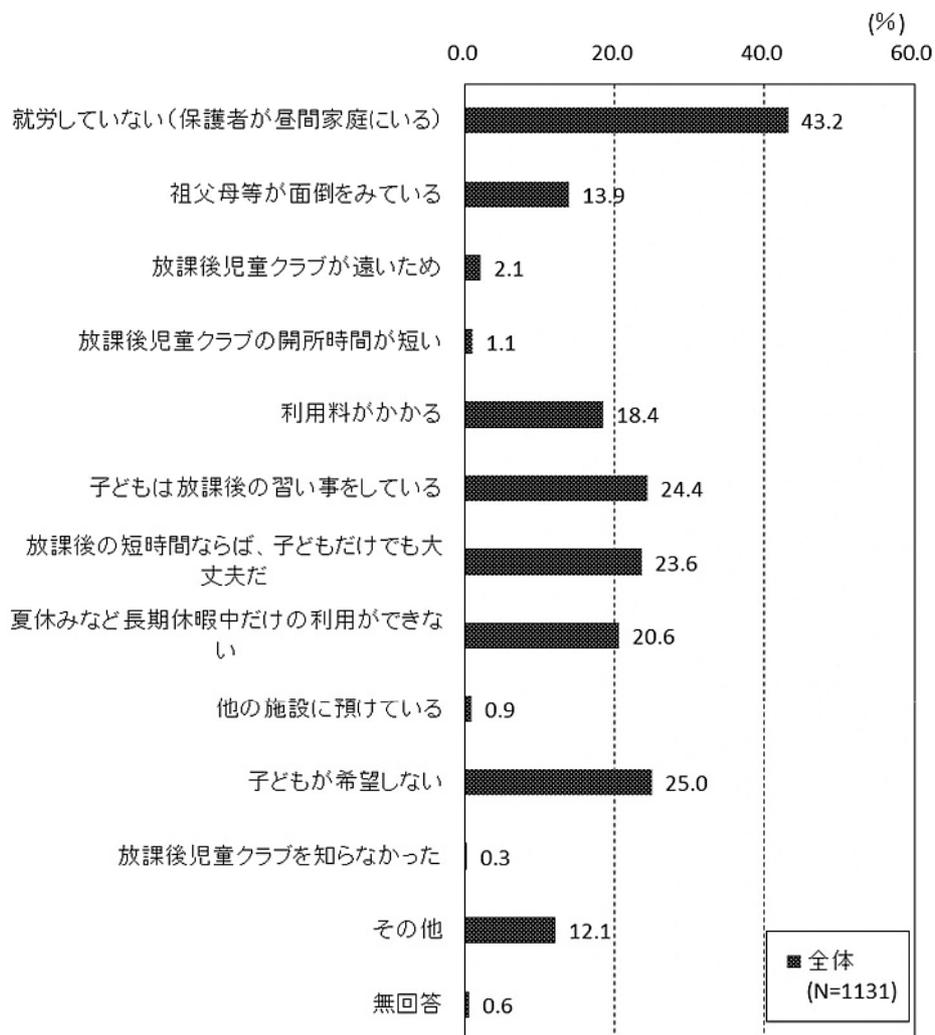
## (28) 現在利用している放課後児童クラブの満足度 (問 17-2)

(25)で「利用している」と回答した人に放課後児童クラブの満足度について、以下の11項目ごとに尋ねた。「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた比率をみると、11項目全てで8割を超えており、一定の評価を受けている。特に、「環境・立地など(学校からの距離など)」「開所日、開所時間」は「満足」がそれぞれ6割以上となっている。



## (29) 放課後児童クラブを利用していない理由 (問 17-3) 【複数回答】

(25)で「利用していない」と回答した人に、放課後児童クラブを利用していない理由を尋ねたところ、「就労していない(保護者が昼間家庭にいる)」が43.2%で最も高く、次いで「子どもが希望しない」25.0%、「子どもは放課後の習い事をしている」24.4%となっている。

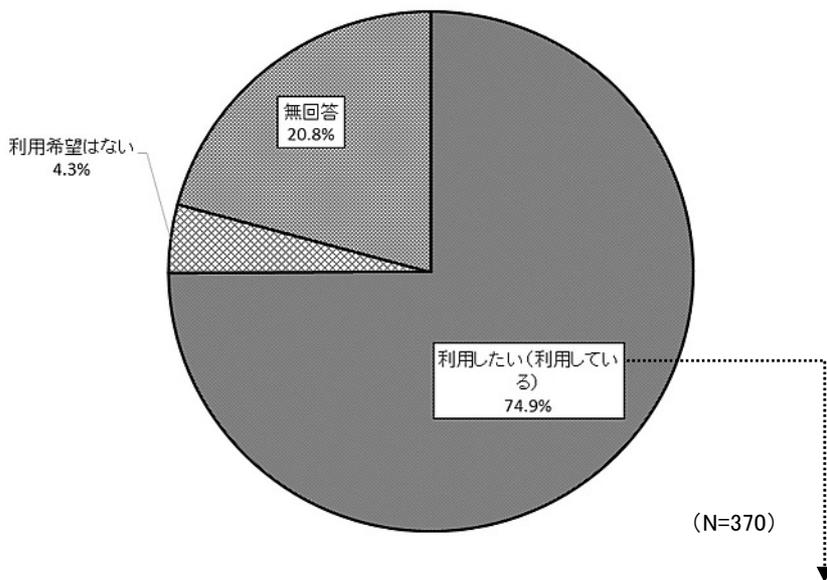


(30) 放課後児童クラブの利用希望 (問 17-4)

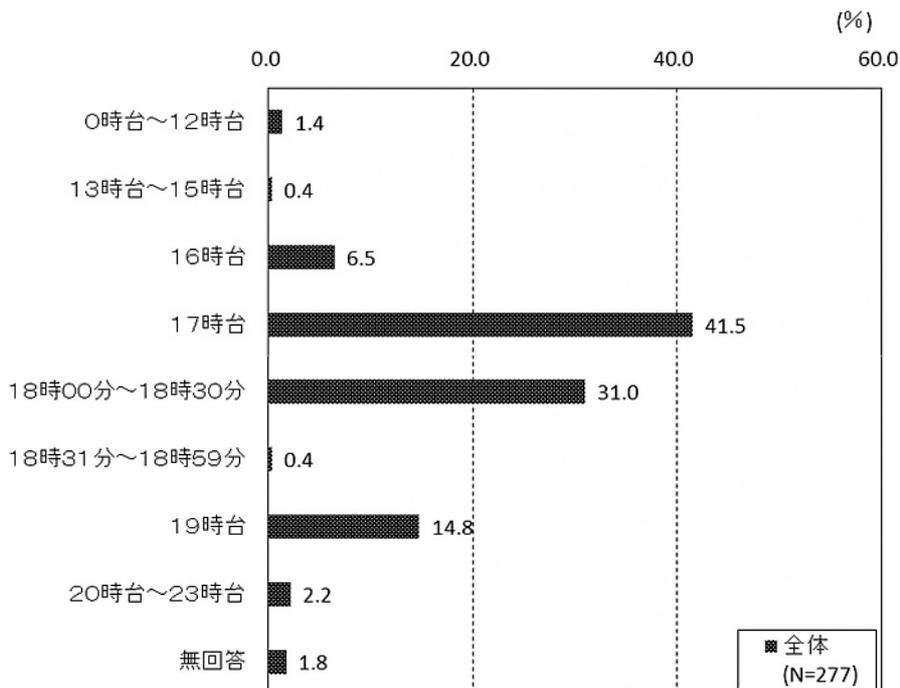
(25) で放課後児童クラブを「利用している」、または (29) で「放課後児童クラブの開所時間が短い」と回答した人に、「平日」「土曜日」「日曜日・祝日」「長期休暇」ごとに利用希望を尋ねた。

① 平日

放課後児童クラブの平日の利用希望は、「利用したい (利用している)」74.9%、「利用希望はない」4.3%であった。

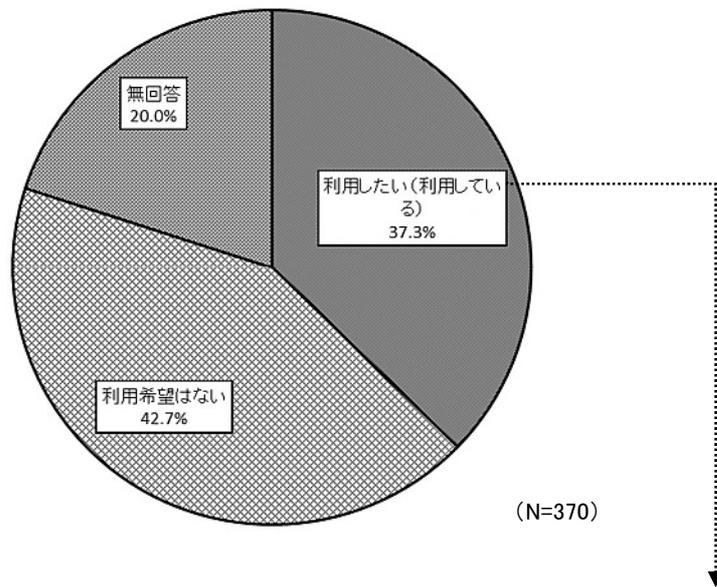


また、希望する利用終了時間は「17時台」が41.5%で最も高く、次いで「18時～18時30分」31.0%、「19時台」14.8%となっている。



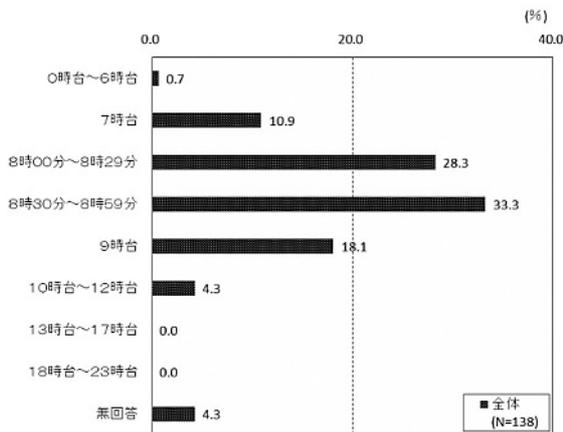
② 土曜日

放課後児童クラブの土曜日の利用希望は、「利用したい（利用している）」37.3%、「利用希望はない」42.7%であった。

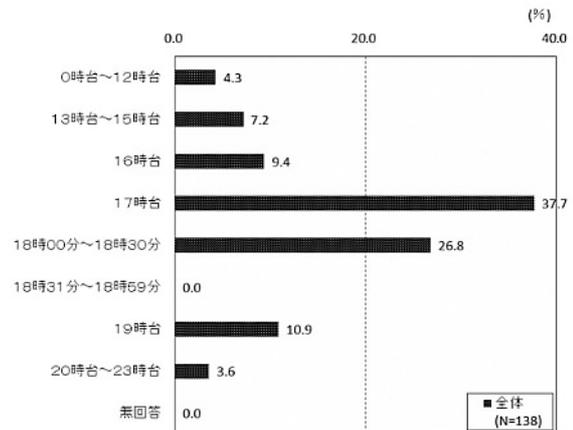


また、希望する利用開始時間は、「8時30分～8時59分」が33.3%で最も高く、次いで「8時00分～8時29分」28.3%、「9時台」18.1%となっている。希望する利用終了時間は、「17時台」が37.7%で最も高く、次いで「18時00分～18時30分」26.8%、「19時台」10.9%となっている。

【希望する利用開始時間】

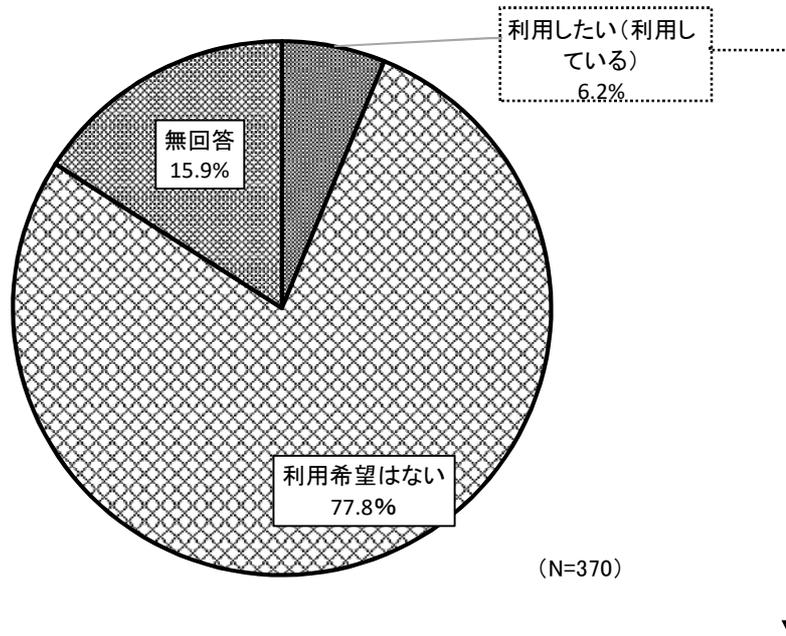


【希望する利用終了時間】



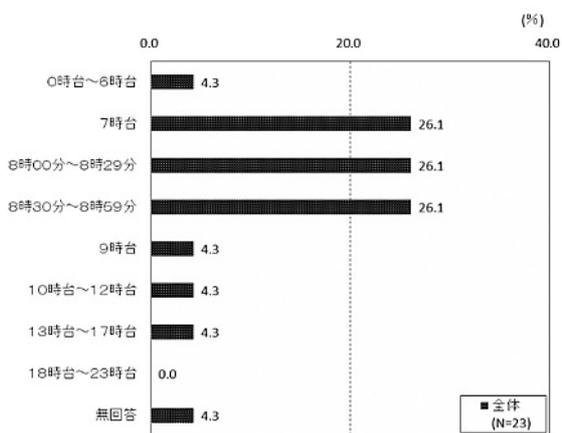
③ 日曜日・祝日

放課後児童クラブの日曜日・祝日の利用希望は、「利用したい（利用している）」は6.2%にとどまり、「利用希望はない」は77.8%であった。

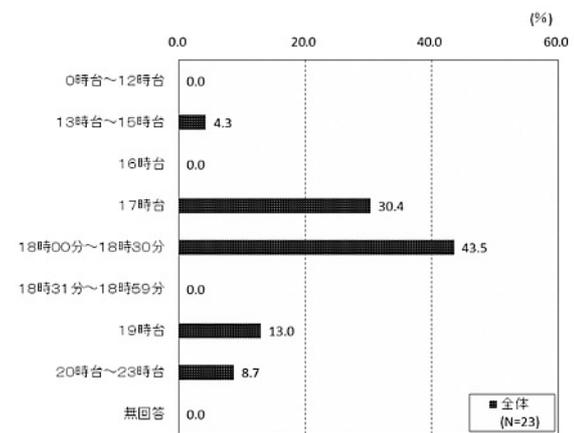


また、希望する利用開始時間は、「7時台」「8時00分～8時29分」「8時30分～8時59分」が同率で26.1%となっている。希望する利用終了時間は、「18時00分～18時30分」が43.5%で最も高く、次いで「17時台」30.4%、「19時台」13.0%となっている。

【希望する利用開始時間】

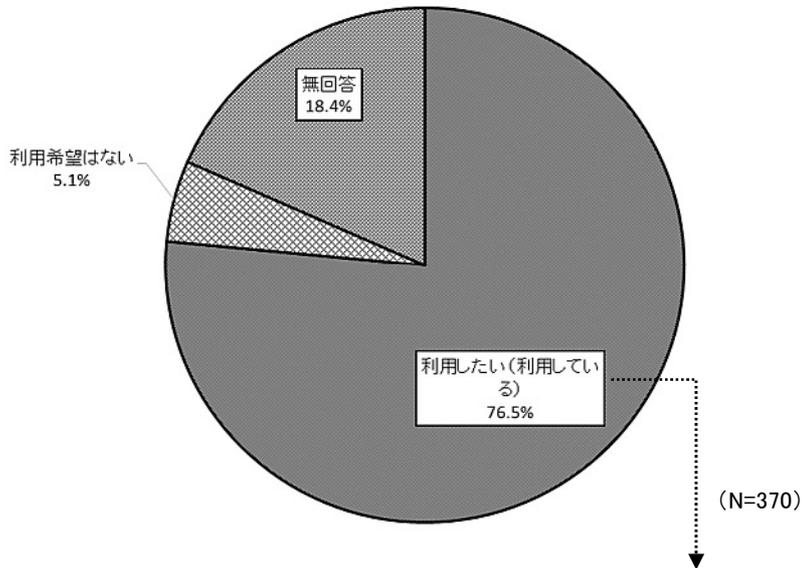


【希望する利用終了時間】



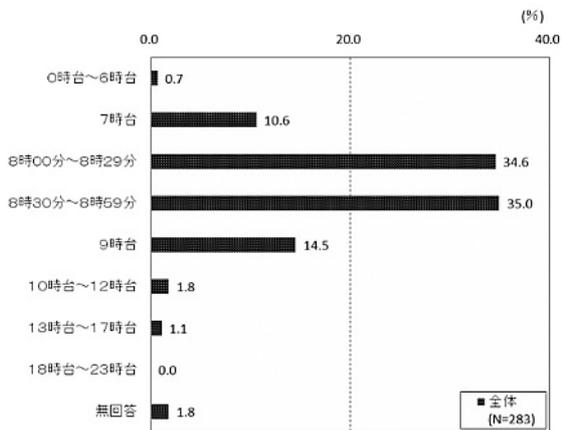
④ 長期休暇

放課後児童クラブの長期休暇中の利用希望は、「利用したい（利用している）」が76.5%にのぼり、「利用希望はない」は5.1%にとどまった。

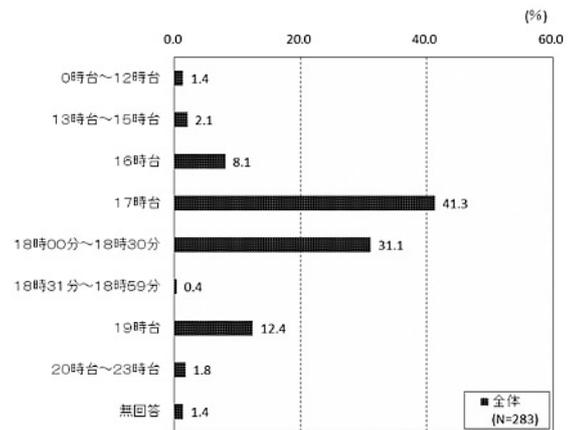


また、希望する利用開始時間は、「8時30分～8時59分」が35.0%で最も高く、次いで「8時00分～8時29分」34.6%、「9時台」14.5%となっている。希望する利用終了時間は、「17時台」41.3%、「18時00分～18時30分」31.1%、「19時台」12.4%となっている。

【希望する利用開始時間】



【希望する利用終了時間】

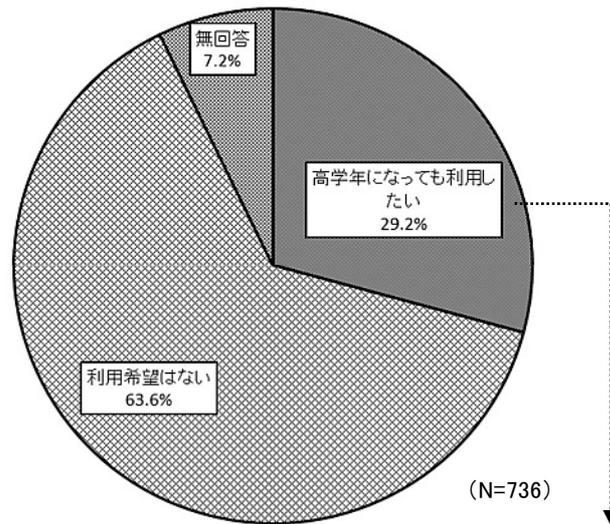


## (3 1) 高学年になってからの放課後児童クラブの利用希望 (問 18)

子どもが低学年（1～3年生）の保護者に、高学年になってからの放課後児童クラブの利用希望を、「平日」「土曜日」「日曜日・祝日」「長期休暇」ごとに尋ねた。

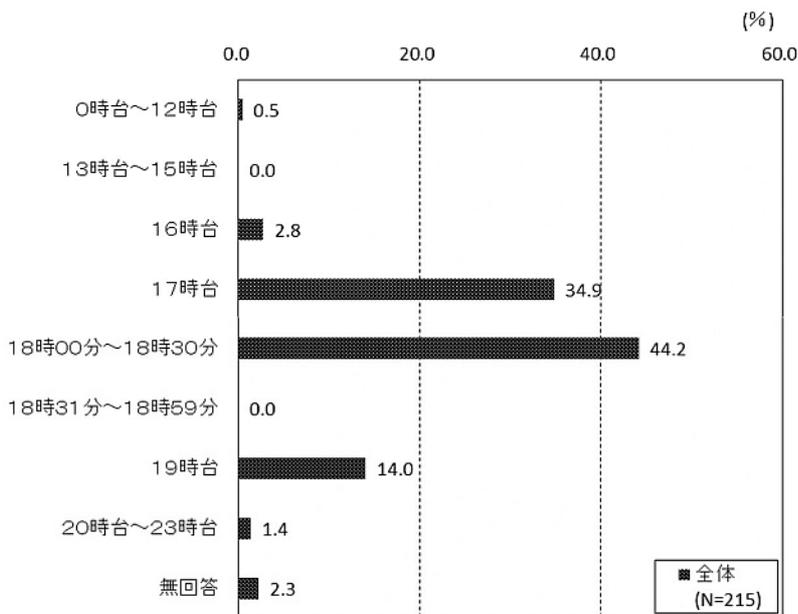
## ① 平日

平日の放課後児童クラブの利用について、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は29.2%にとどまり、「利用希望はない」は63.6%にのぼった。



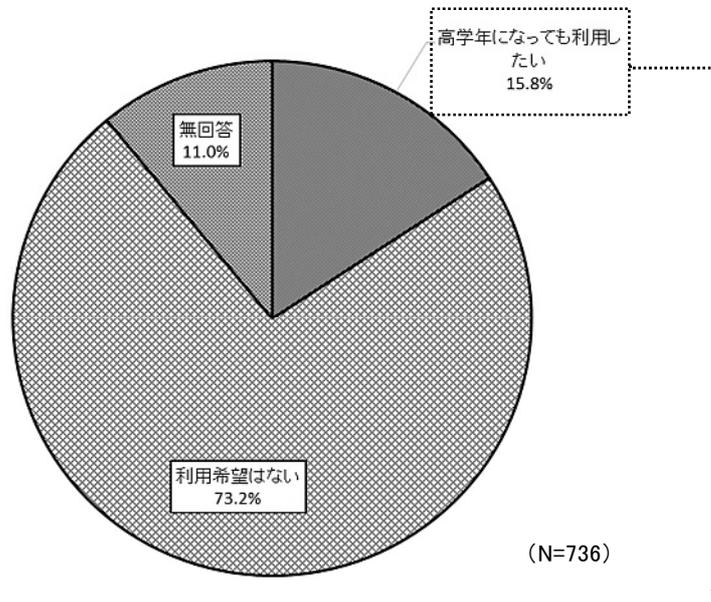
また、希望する利用終了時間は、「18時00分～18時30分」が44.2%で最も高く、次いで「17時台」34.9%、「19時台」14.0%となっている。

## 【希望する利用終了時間】



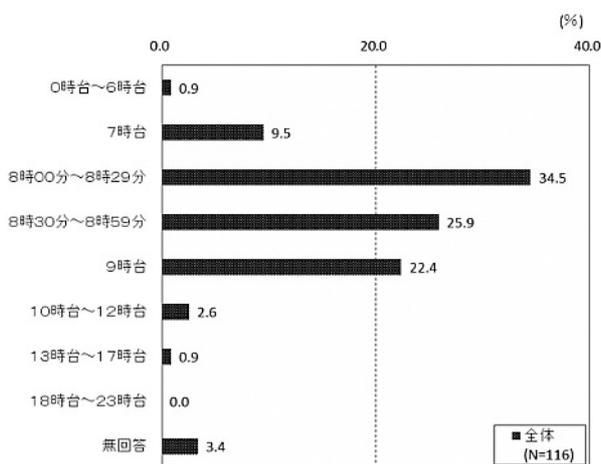
② 土曜日

土曜日の放課後児童クラブの利用について、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は15.8%、「利用希望はない」は73.2%であった。

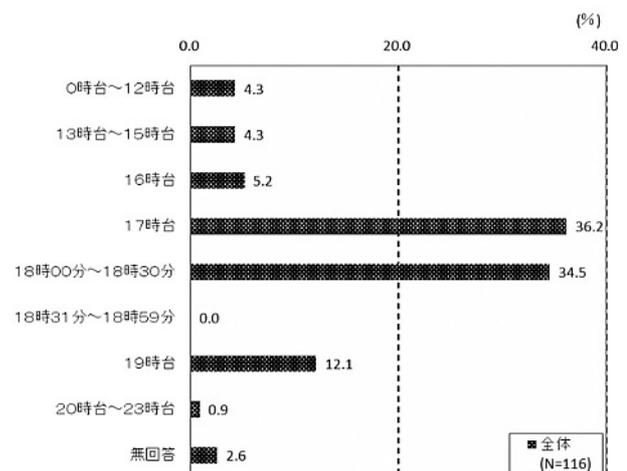


また、希望する利用開始時間は、「8時00分～8時29分」が34.5%で最も高く、次いで「8時30分～8時59分」25.9%、「9時台」22.4%となっている。希望する利用終了時間は、「17時台」が36.2%で最も高く、次いで「18時00分～18時30分」34.5%、「19時台」12.1%となっている。

【希望する利用開始時間】

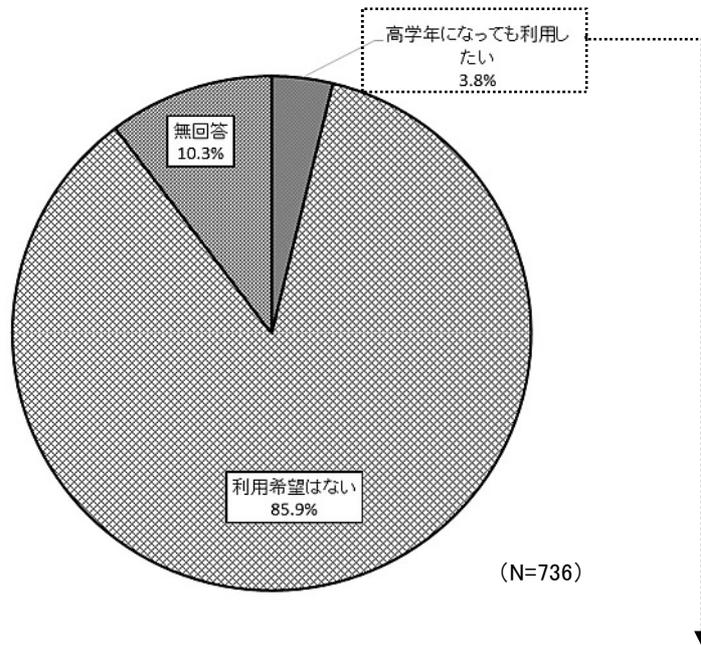


【希望する利用終了時間】



③ 日曜日・祝日

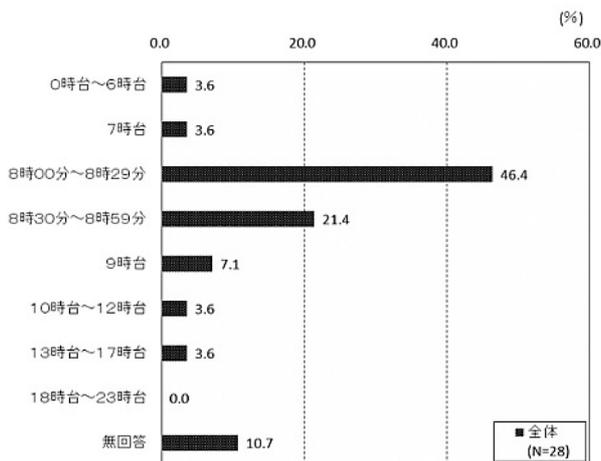
日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用について、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は3.8%にとどまり、「利用希望はない」は85.9%となっている。



また、希望する利用開始時間は、「8時00分～8時29分」が46.4%で最も高く、次いで「8時30分～8時59分」21.4%、「9時台」7.1%となっている。希望する利用終了時間は、「18時00分～18時30分」が46.4%で最も高く、次いで「17時台」28.6%、「19時台」10.7%となっている。

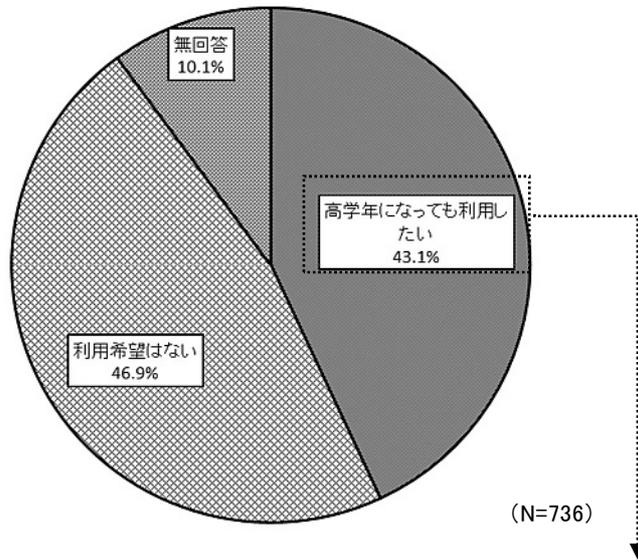
【希望する利用開始時間】

【希望する利用終了時間】



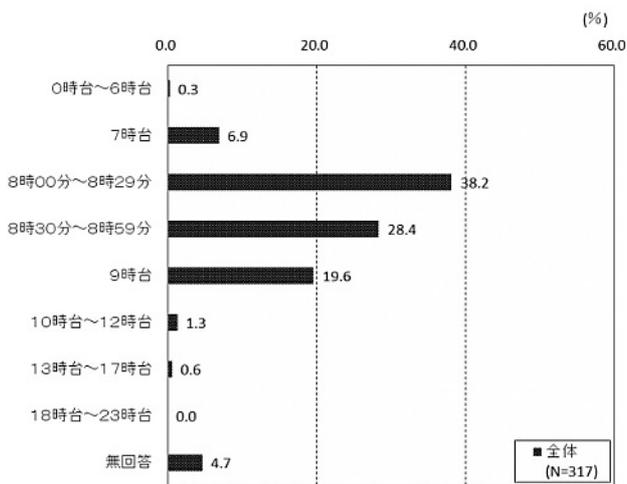
④ 長期休暇

長期休暇中の放課後児童クラブの利用について、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」は43.1%、「利用希望はない」は46.9%であった。

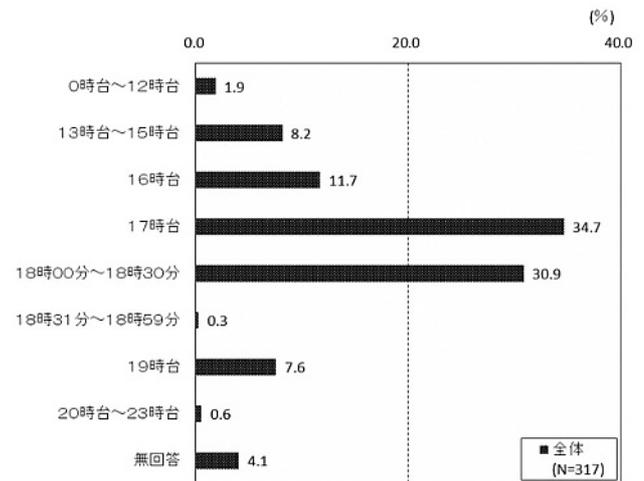


また、希望する利用開始時間は、「8時00分～8時29分」が38.2%で最も高く、次いで「8時30分～8時59分」28.4%、「9時台」19.6%となっている。希望する利用終了時間は、「17時台」が34.7%で最も高く、次いで「18時00分～18時30分」30.9%、「16時台」11.7%となっている。

【希望する利用開始時間】



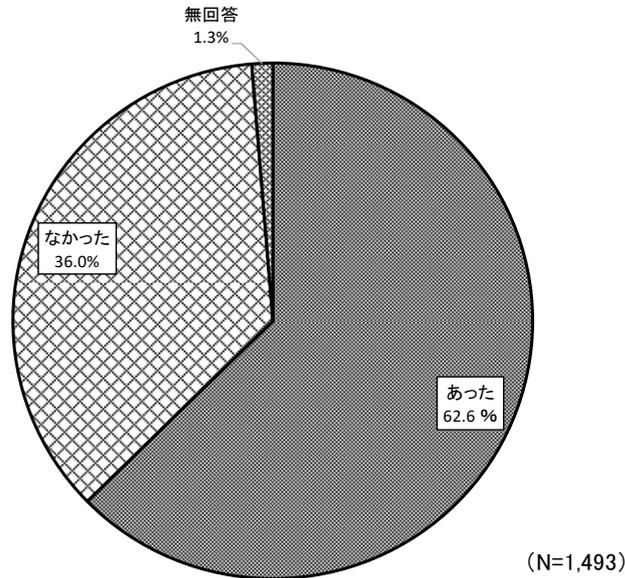
【希望する利用終了時間】



#### 4. 病時保育について

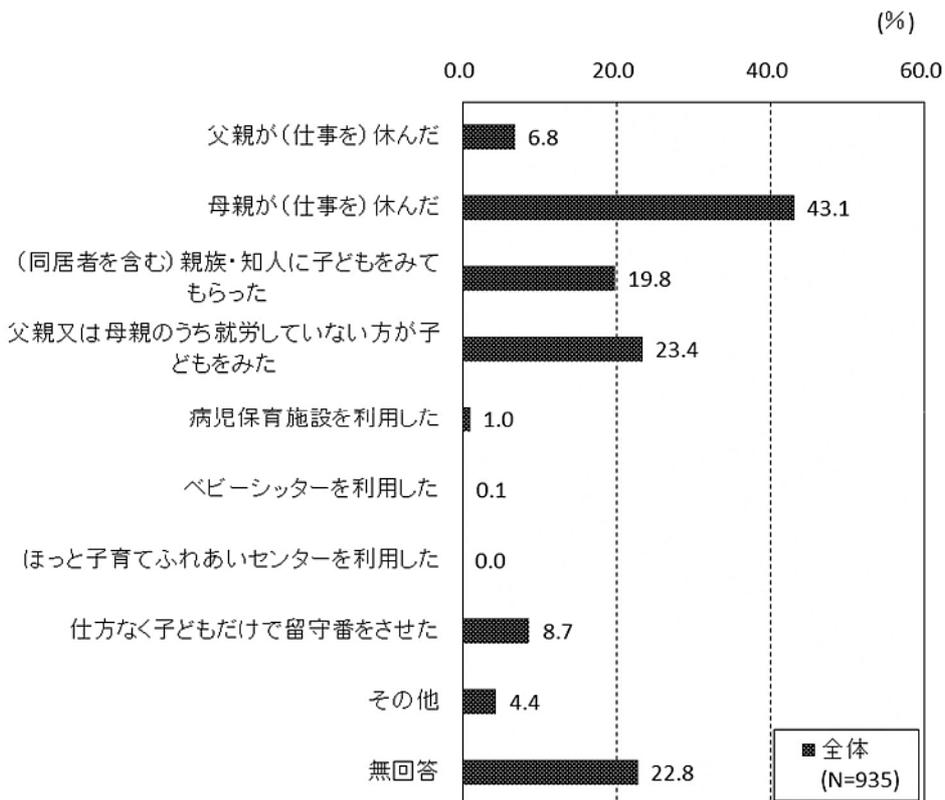
##### (32) 子どもが病気やケガで学校を休んだ日の有無（問 19）

子どもがこの1年間に病気やケガで学校を休んだ日を尋ねたところ、「あった」が62.6%、「なかった」は36.0%であった。



##### (33) 子どもが病気やケガで学校を休んだ場合の対処方法（問 19-1）【複数回答】

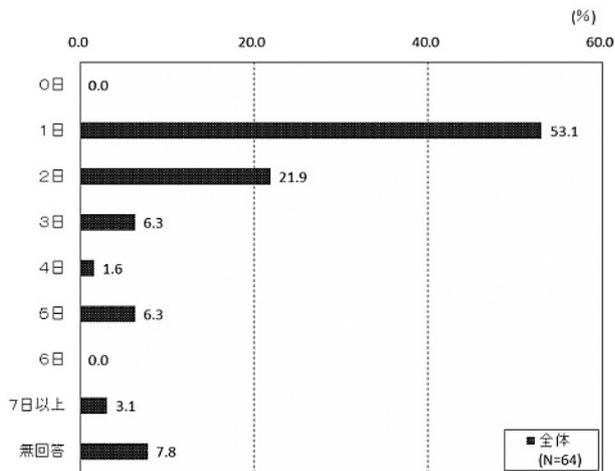
(32) で「あった」と回答した人にその対処方法を尋ねたところ、「母親が（仕事を）休んだ」が43.1%で最も高く、次いで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」23.4%、「（同居者を含む）親族・知人に子どもをみてもらった」19.8%となっている。



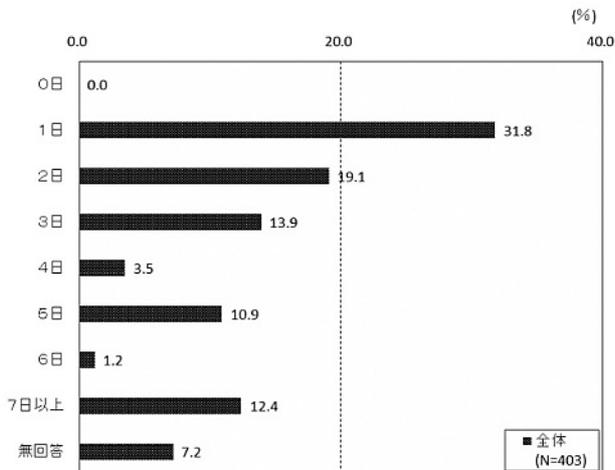
## 【小学生の保護者】

「母親が休んだ」日数については、「1日」が31.8%で最も高く、次いで「2日」19.1%、「3日」13.9%となっている。「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」日数については、「1日」が26.0%で最も高く、次いで「2日」20.5%、「7日以上」13.2%となっている。また、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」日数については、「1日」31.9%、「2日」22.2%、「3日」17.3%となっている。

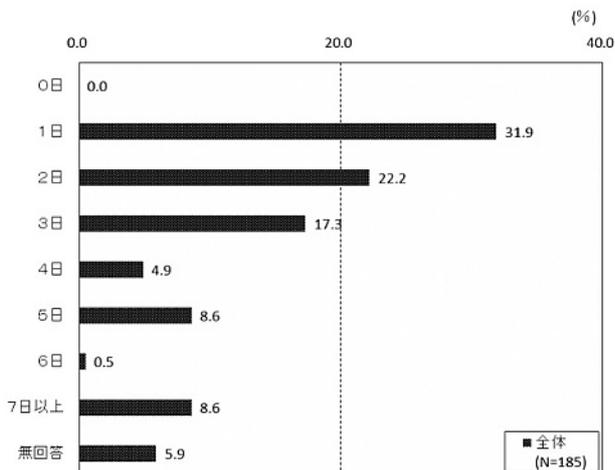
### ① 父親が休んだ日数



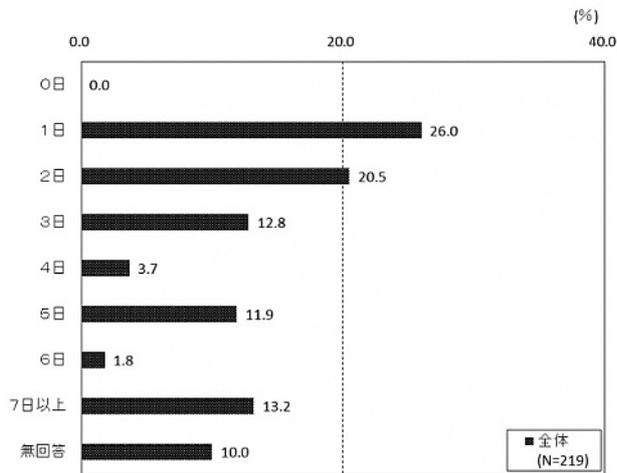
### ② 母親が休んだ日数



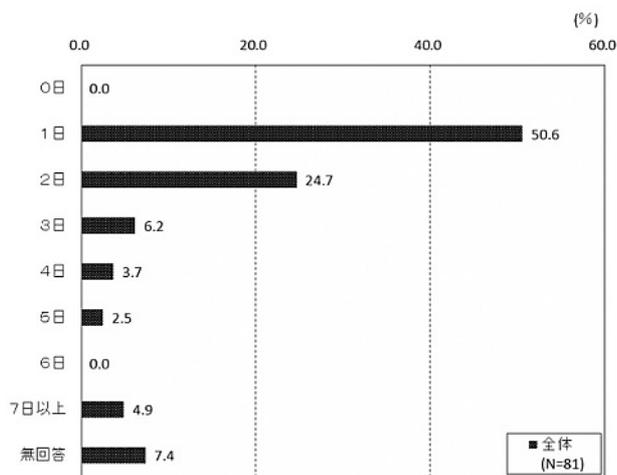
### ③ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった日数



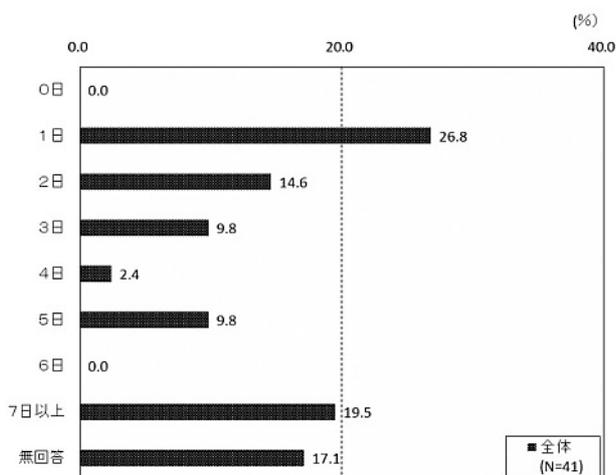
④ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数



⑤ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数



⑥ その他の日数

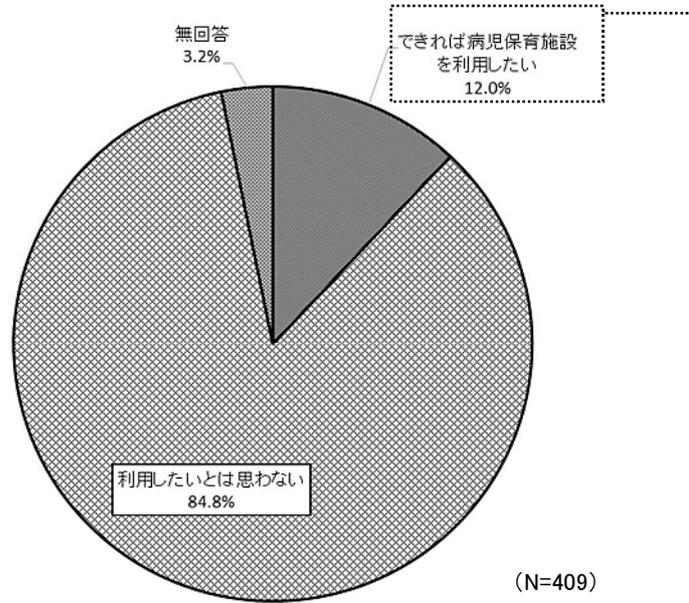


(注) 「病児保育施設」「ベビーシッター」は、回答数が9件以下のため、図表は表記していない。

(34) 病児保育施設の利用希望と利用希望日数 (問 19-2)

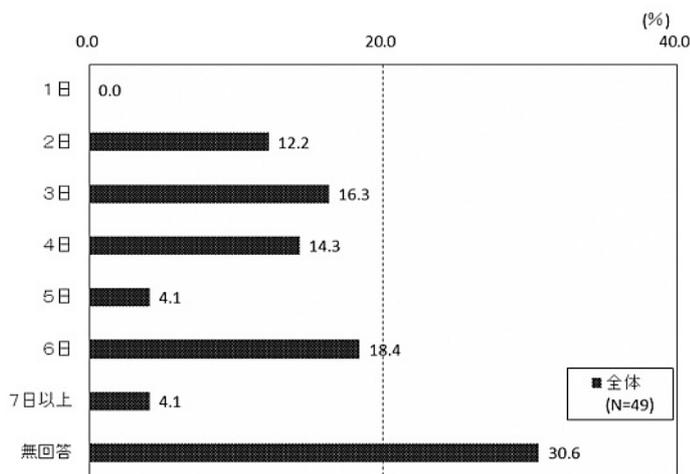
【利用希望】

(33) で「父親が休んだ」、または「母親が休んだ」と回答した人に、子どもが病気やケガで学校を休んだ場合に、病児保育施設を利用したいと思ったか尋ねたところ、「できれば病児保育施設を利用したい」が 12.0%、「利用したいとは思わない」は 84.8%であった。



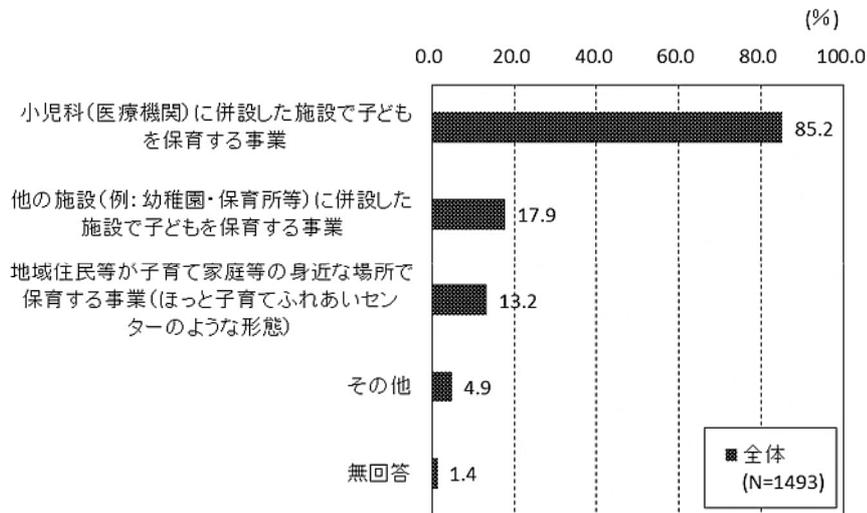
【利用希望日数】

希望利用日数は、1年当たり「6日」が 18.4%で最も高く、次いで「3日」16.3%、「4日」14.3%となっている。



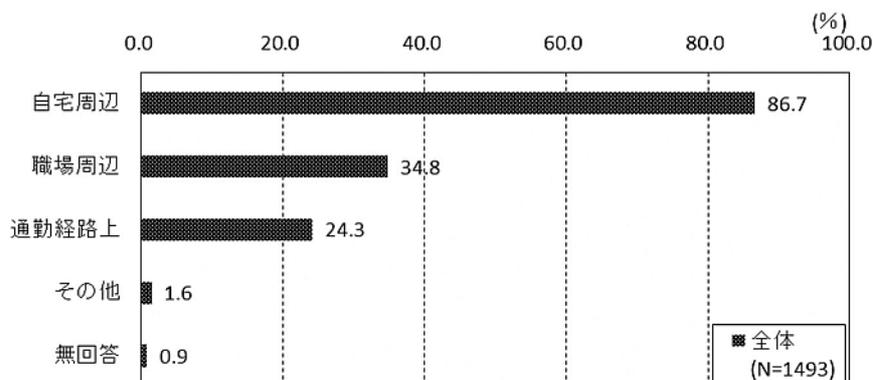
## (35) 病気等の子どもを預ける場合、希望する事業形態（問 19-3）【複数回答】

病気等の子どもを預ける場合、希望する事業形態は、「小児科（医療機関）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 85.2%で最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業」17.9%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（ほっと子育てふれあいセンターのような形態）」13.2%となっている。



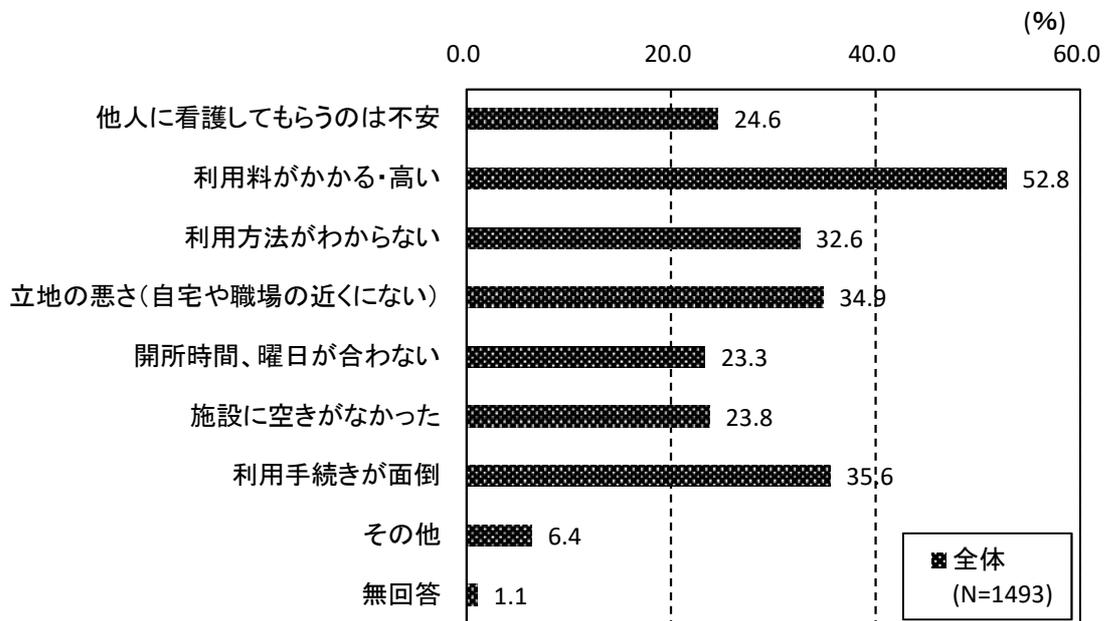
## (36) 病児保育を利用しやすい地域（問 19-4）【複数回答】

市内のどの地域に病児保育施設があると利用しやすいかについては、「自宅周辺」が 86.7%で最も高く、次いで「職場周辺」34.8%、「通勤経路上」24.3%となっている。



## (37) 病児保育施設を利用する際の障害（問 19-5）【複数回答】

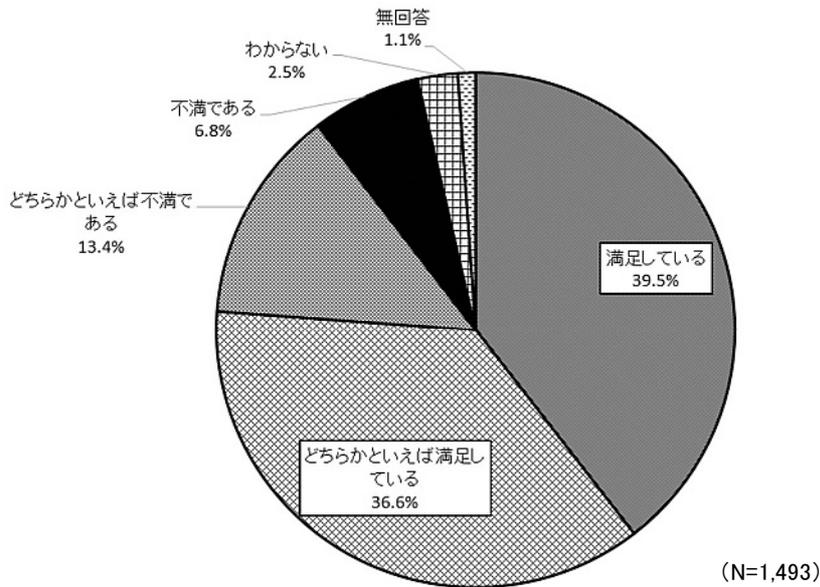
病児保育施設を利用する際の障害を尋ねたところ、「利用料がかかる・高い」が52.8%で最も高く、次いで「利用手続きが面倒」35.6%、「立地の悪さ（自宅や職場の近くにない）」34.9%となっている。



## 5. 子ども医療費支給制度について

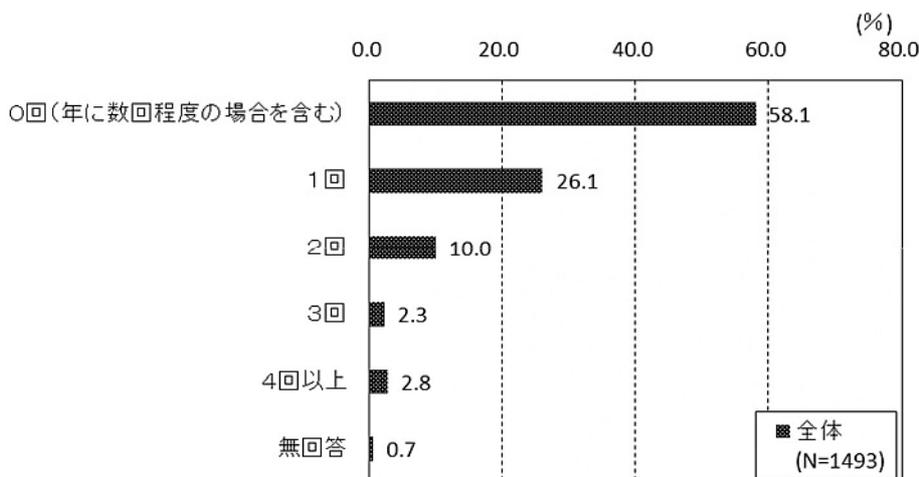
### (38) 子ども医療証の提示による医療費の助成制度についての満足度 (問 20)

子ども医療証の提示による医療費の助成制度に、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた『満足』の比率は76.1%となっている。「不満である」と「どちらかといえば不満である」を合わせた比率は20.2%となっている。



### (39) 1ヶ月の平均通院回数 (問 21)

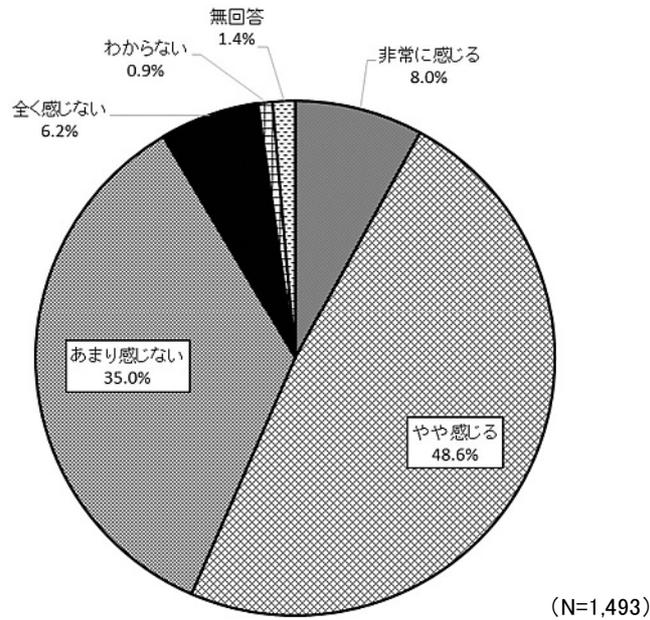
1ヶ月の平均通院回数は、「0回 (年に数回程度の場合を含む)」が58.1%で最も高く、次いで「1回」26.1%、「2回」10.0%となっている。



## 6. 子育てに関する悩みや不安について

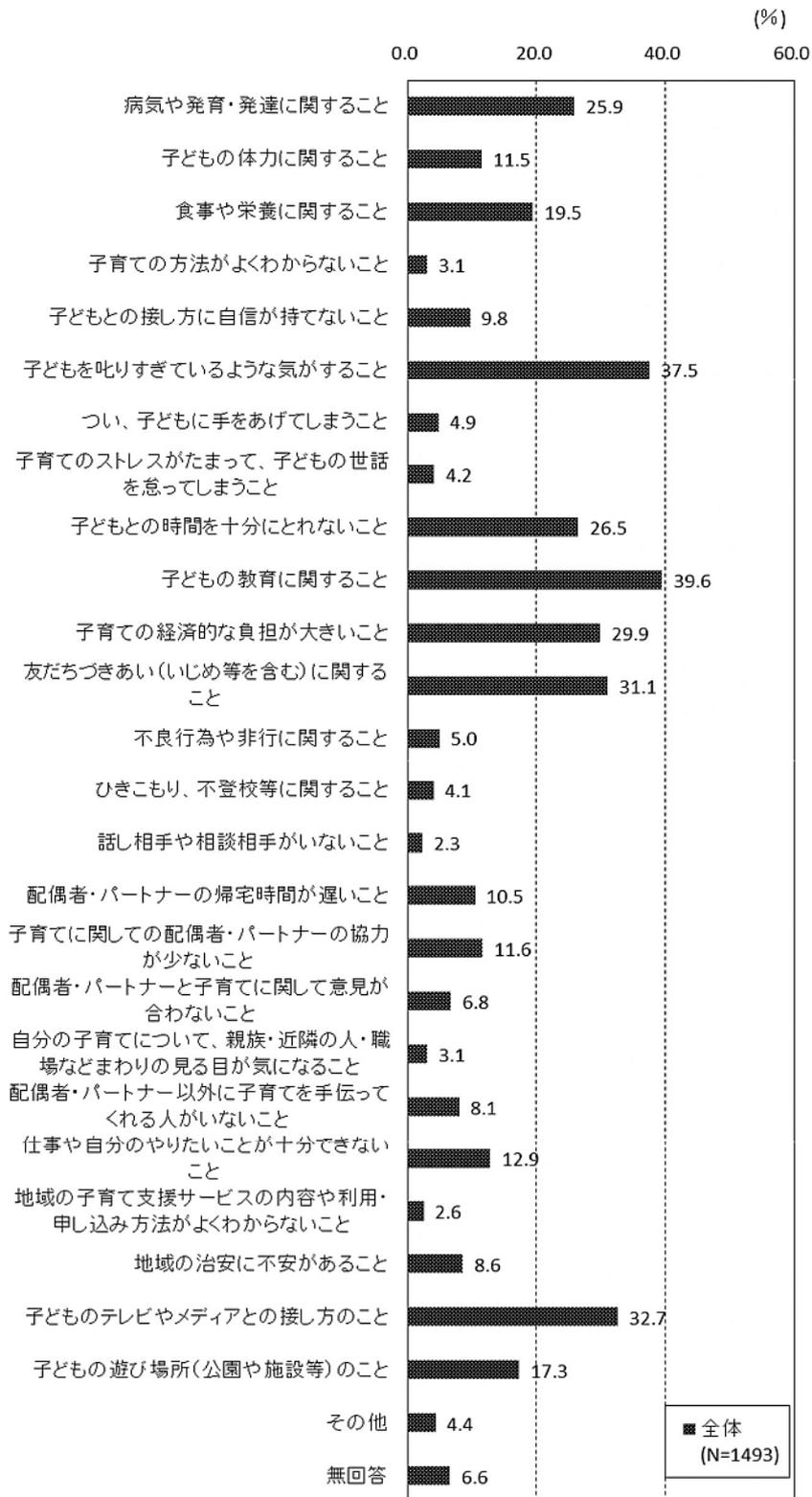
### (40) 子育てに関する悩みや不安の有無 (問 23)

悩みや不安を「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』の比率は56.6%で、「あまり感じない」と「全く感じない」では41.2%となっている。



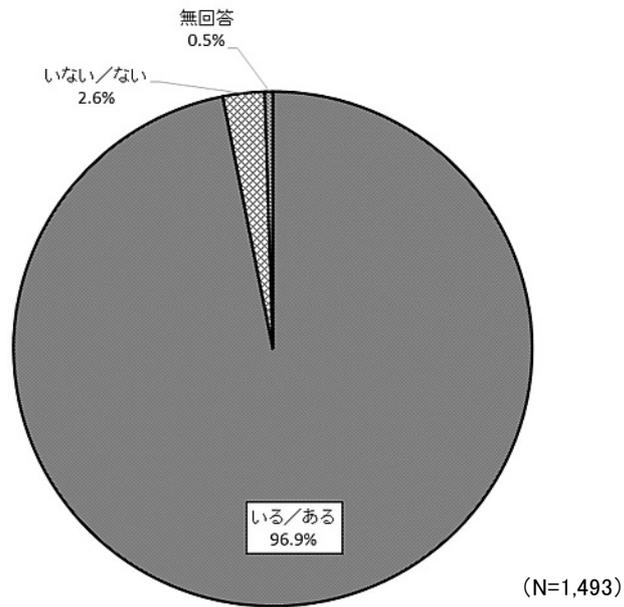
## (4 1) 子育てに関して、日常悩んでいることや気になること（問 24）【複数回答】

子育てに関して悩んでいることは、「子どもの教育に関すること」が 39.6%で最も高く、次いで「子どもを叱りすぎているような気がする」37.5%、「子どものテレビやメディアとの接し方のこと」32.7%となっている。



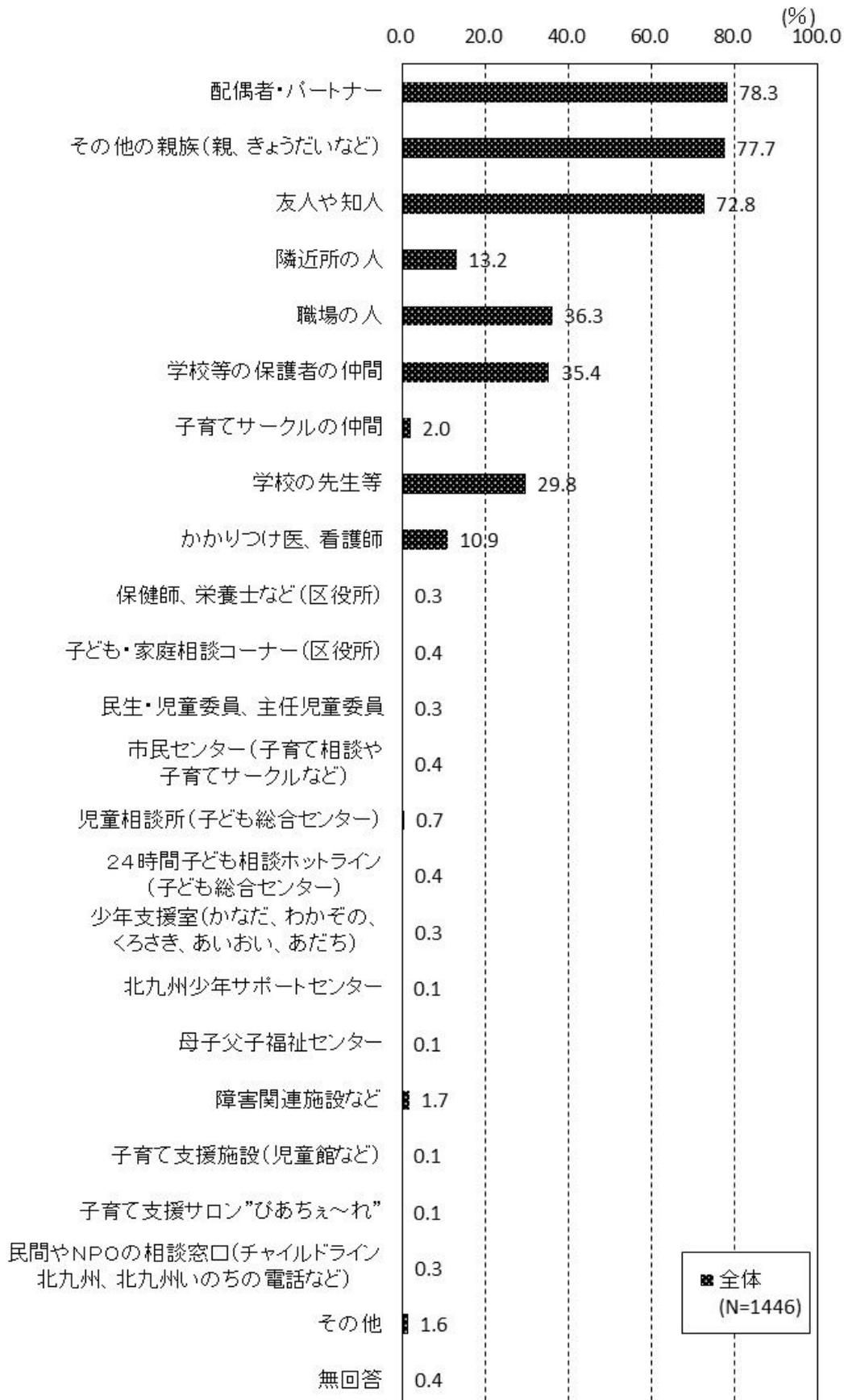
(4 2) 子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる人（場所）（問 25）

子育て（教育を含む）をする上で気軽に相談できる人（場所）は「いる／ある」が 96.9%、「いない／ない」が 2.6%となっている。



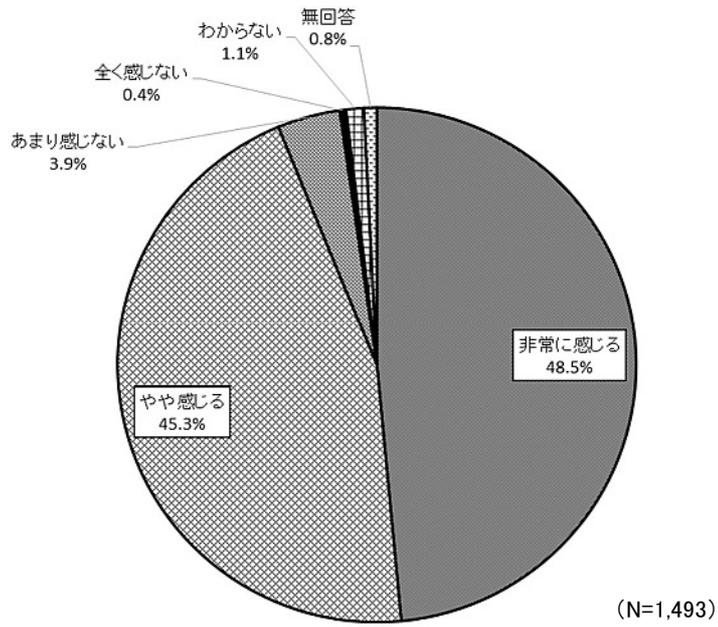
## (43) 子育てに関する悩みや不安を相談する先(問25-1)【複数回答】

子育てに関する悩みや不安を相談する先は、「配偶者・パートナー」が78.3%で最も高く、次いで「その他の親族(親、きょうだいなど)」77.7%、「友人や知人」72.8%、「職場の人」36.3%、「学校等の保護者の仲間」35.4%となっている。



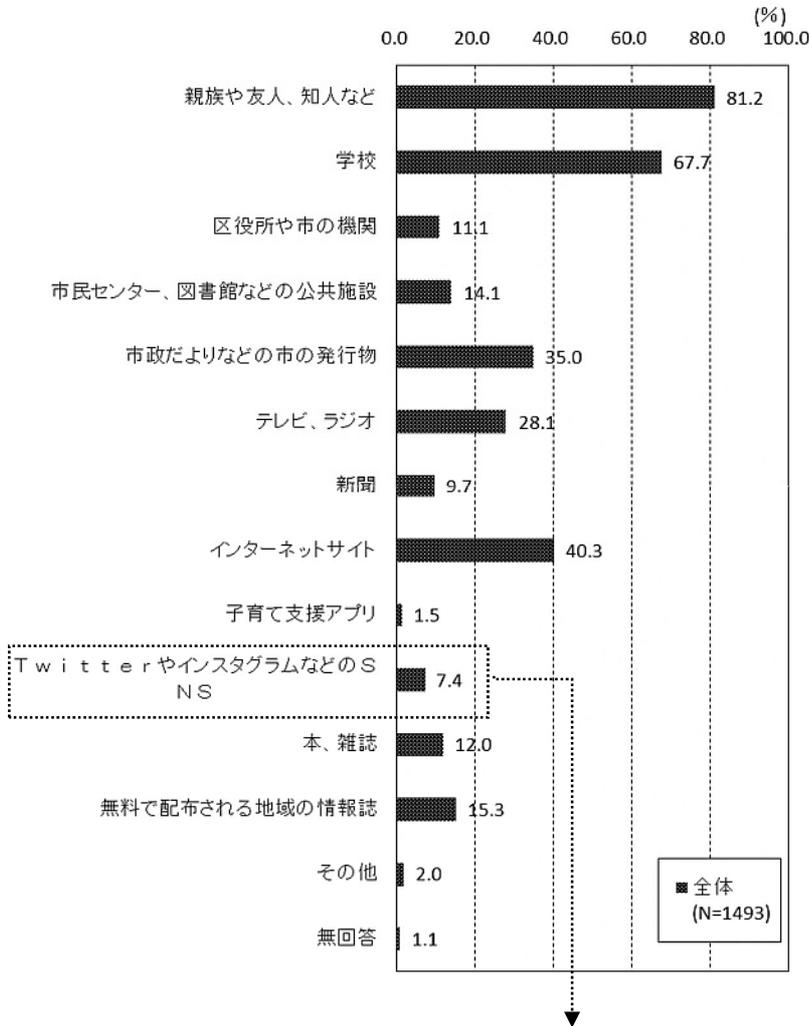
## (44) 子育てを楽しんでいるか (問26)

子育てを楽しんでいると「非常に感じる」と「やや感じる」を合わせた『感じる』の比率は93.8%で、「あまり感じない」と「全く感じない」を合わせた比率は4.3%となっている。

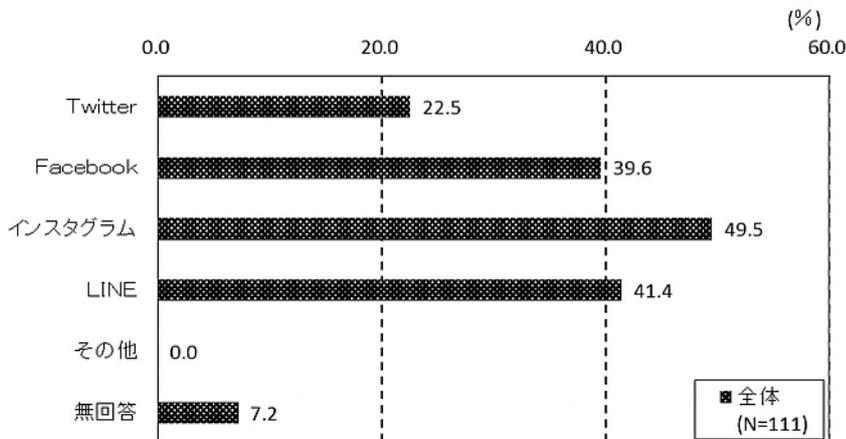


(45) 子育てに関する情報の入手先 (問27) 【複数回答】

子育てに関する情報の入手先は、「親族や友人、知人など」が81.2%で最も高く、次いで「学校」67.7%、「インターネットサイト」40.3%、「市政だよりなどの市の発行物」35.0%となっている。

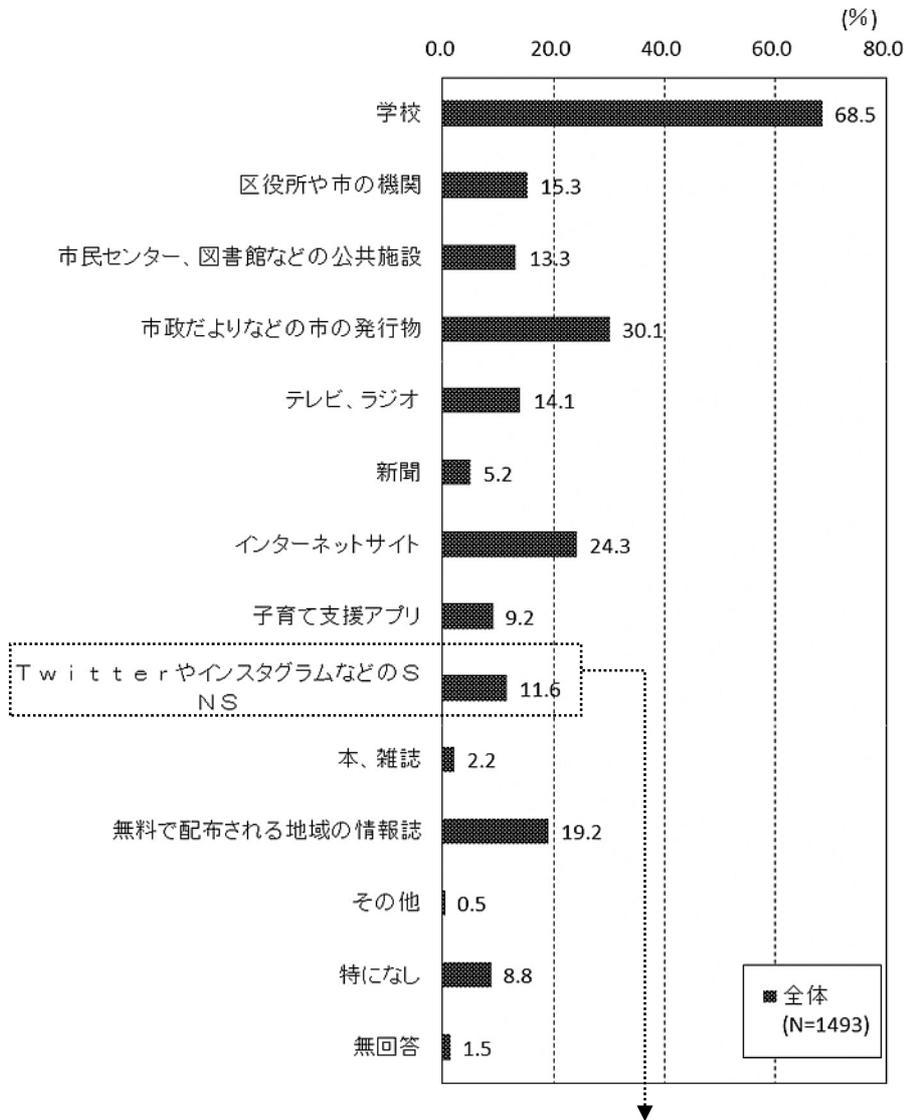


SNSでの具体的な入手手段は、「Instagram」が49.5%で最も高く、次いで「LINE」41.4%、「Facebook」39.6%となっている。

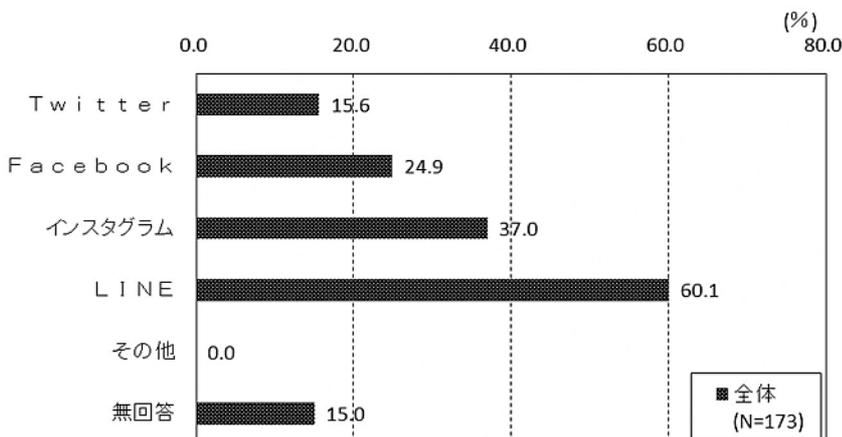


(46) より力を入れてほしい行政の子育てに関する情報発信の手段(場所)(問28)【複数回答】

より力を入れてほしい行政の子育てに関する情報発信の手段(場所)は、「学校」が68.5%で最も高く、次いで「市政だよりなどの市の発行物」30.1%、「インターネットサイト」24.3%となっている。

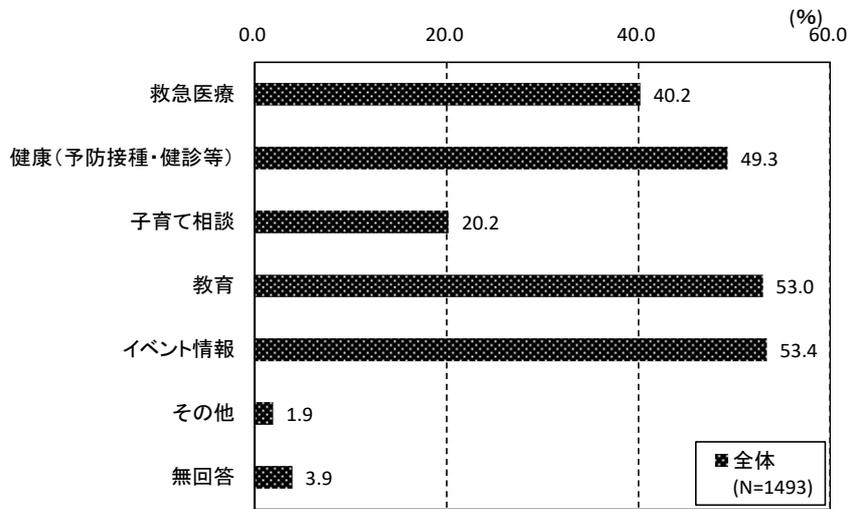


SNSでの具体的な入手手段は、「LINE」が60.1%で最も高く、次いで「Instagram」37.0%、「Facebook」24.9%となっている。



## (47) 希望する情報発信の内容（問 28-1）【複数回答】

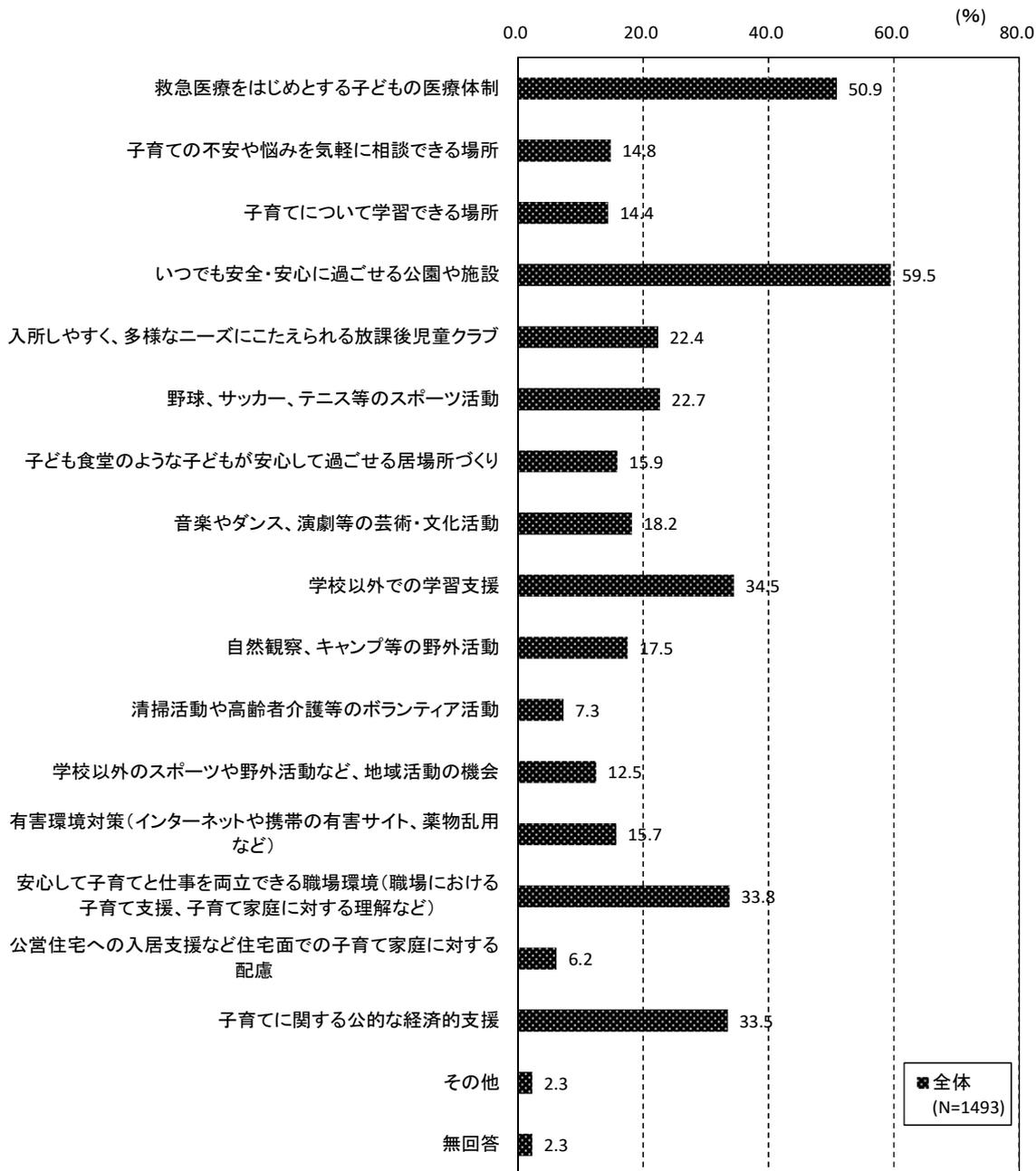
希望する情報発信の内容は、「イベント情報」が 53.4% で最も高く、次いで「教育」 53.0%、「健康（予防接種・健診等）」 49.3% となっている。



## 7. 今後の北九州市の子育て支援

### (48) より力を入れてほしい子育て支援策（問29）【複数回答】

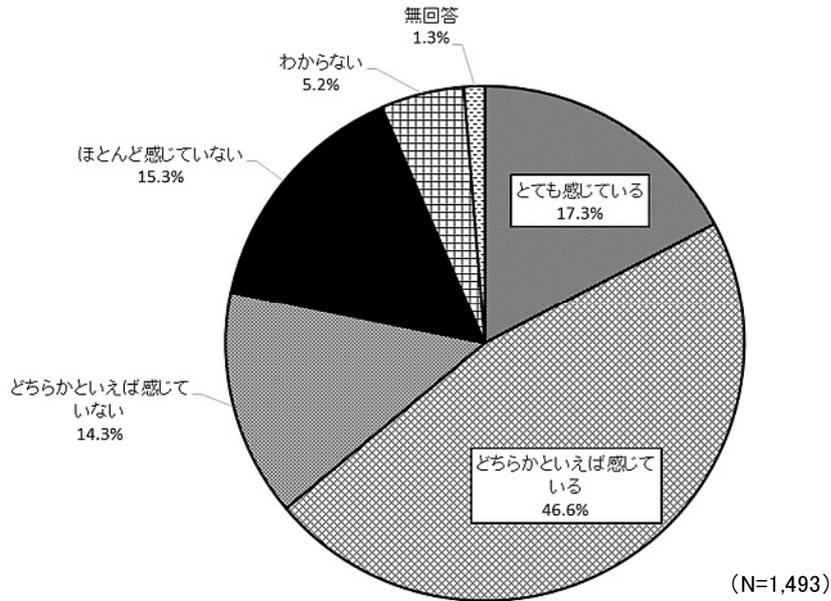
より力を入れてほしい子育て支援策は、「いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設」が59.5%で最も高く、「救急医療をはじめとする子どもの医療体制」50.9%、「学校以外での学習支援」34.5%、「安心して子育てと仕事を両立できる職場環境（職場における子育て支援、子育て家庭に対する理解など）」33.8%、「子育てに関する公的な経済的支援」33.5%となっている。



(49) 子育てが地域の人に支えられていると感じるか (問 30)

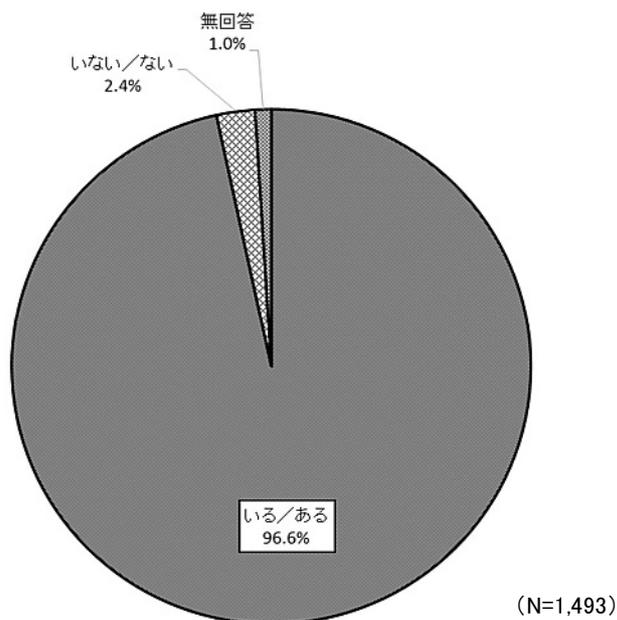
※ 「地域」とは、ご近所、自治会・町内会、市民センター・親子ふれあいルームや児童館等です。

子育てが地域の人に支えられていると感じるか尋ねたところ、「とても感じている」と「どちらかといえば感じている」を合わせた『感じている』の比率は63.9%で、「どちらかといえば感じていない」と「ほとんど感じていない」では29.6%となっている。



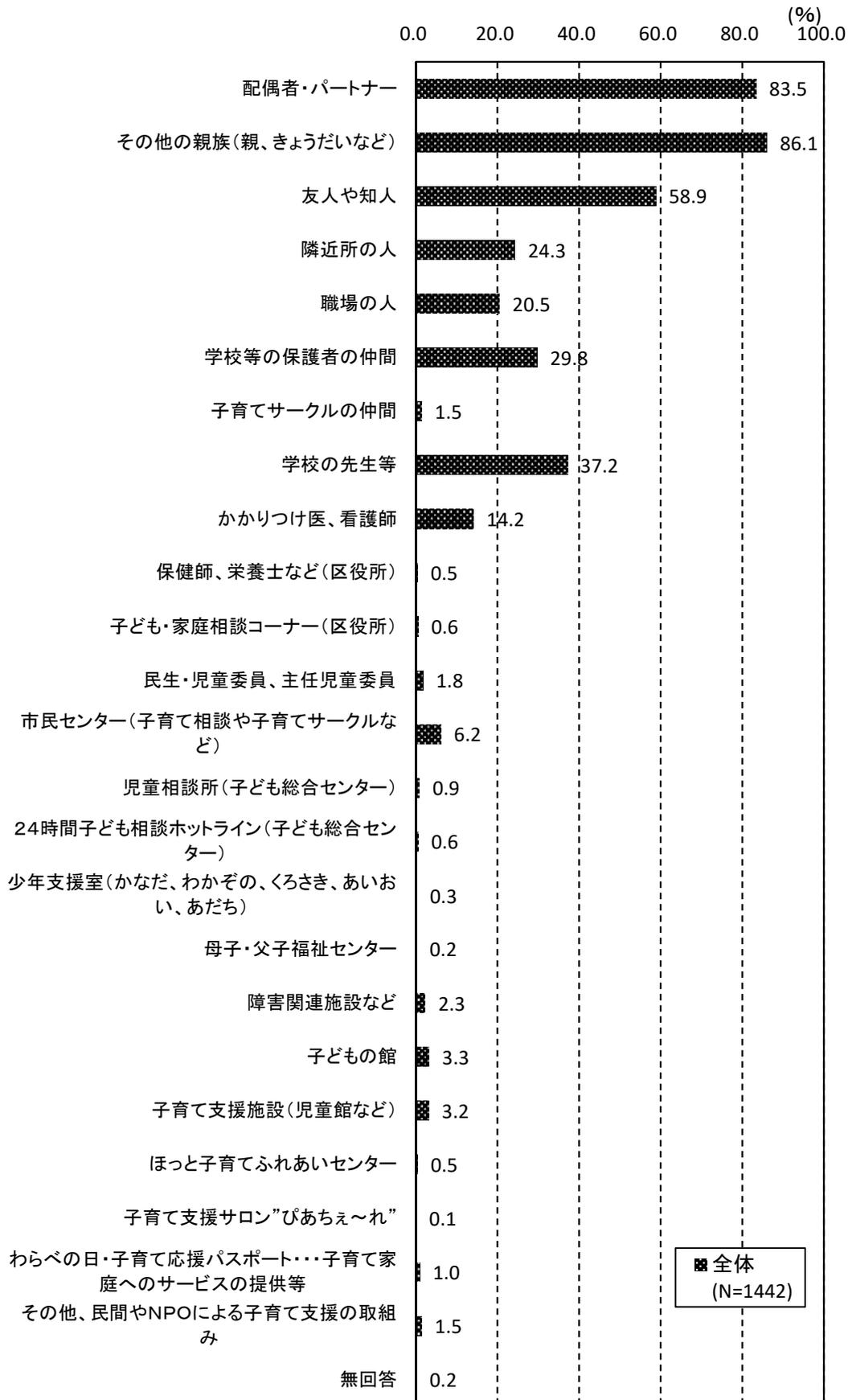
(50) 子育てを支えてくれる人(場所)の有無 (問 31)

子育てを支えてくれる人(場所)は、「いる/ある」が96.6%、「いない/ない」が2.4%となっている。



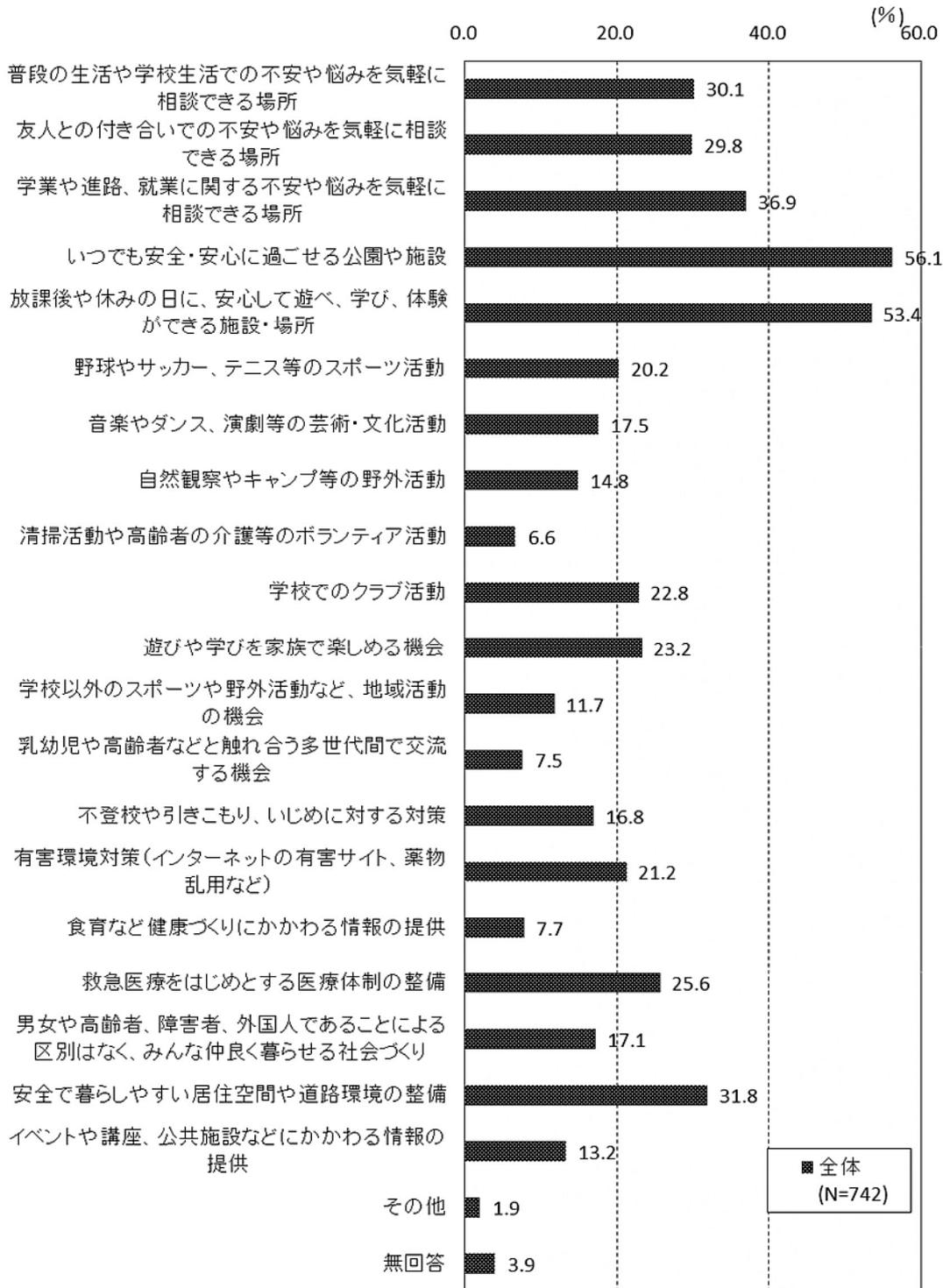
## (51) 子育てを支えてくれる人・取組み (問 31-1) 【複数回答】

子育てを支えてくれる人・取組みは、「その他の親族(親、きょうだいなど)」が86.1%で最も高く、「配偶者・パートナー」83.5%、「友人や知人」58.9%となっている。



## (52) 小学生（高学年）が希望する子育て支援策（問32）【複数回答】

小学生（高学年）が希望する子育て支援策は、「いつでも安全・安心に過ごせる公園や施設」が56.1%、「放課後や休みの日に、安心して遊べ、学び、体験ができる施設・場所」が53.4%で、この2つが圧倒的に高かった。次いで「学業や進路、就業に関する不安や悩みを気軽に相談できる場所」36.9%、「安全で暮らしやすい居住空間や道路環境の整備」31.8%となっている。

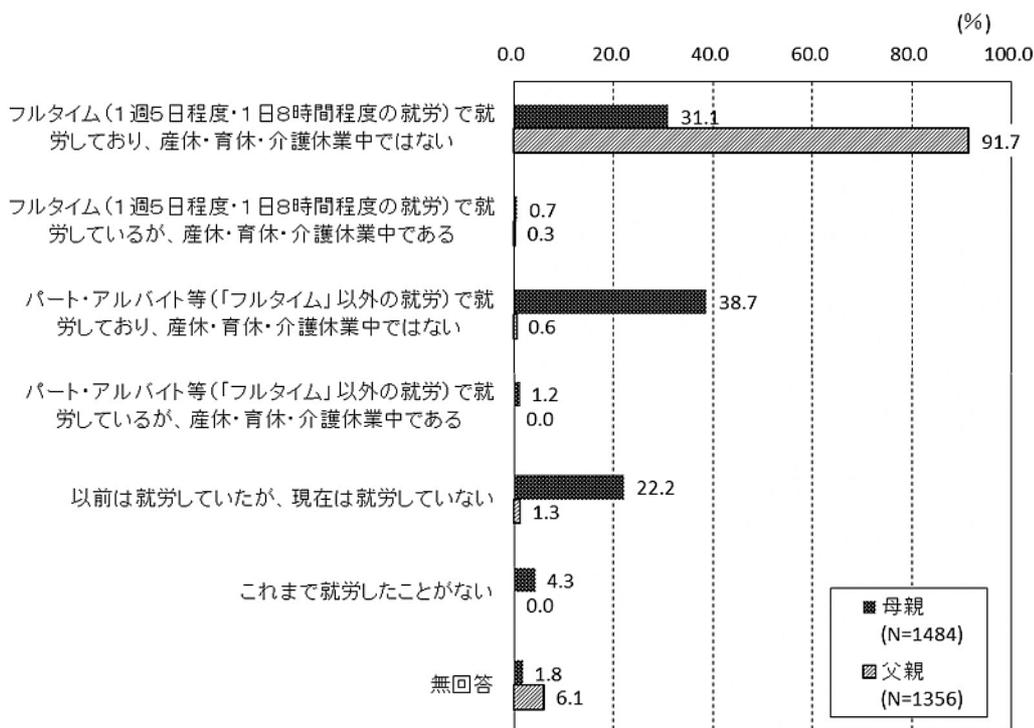


## 8. 子どもの保護者の就労状況

## (53) 現在の就労状況（問 33(1)、問 33(2)）

母親の就労状況は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 38.7%で最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」31.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」22.2%となっている。

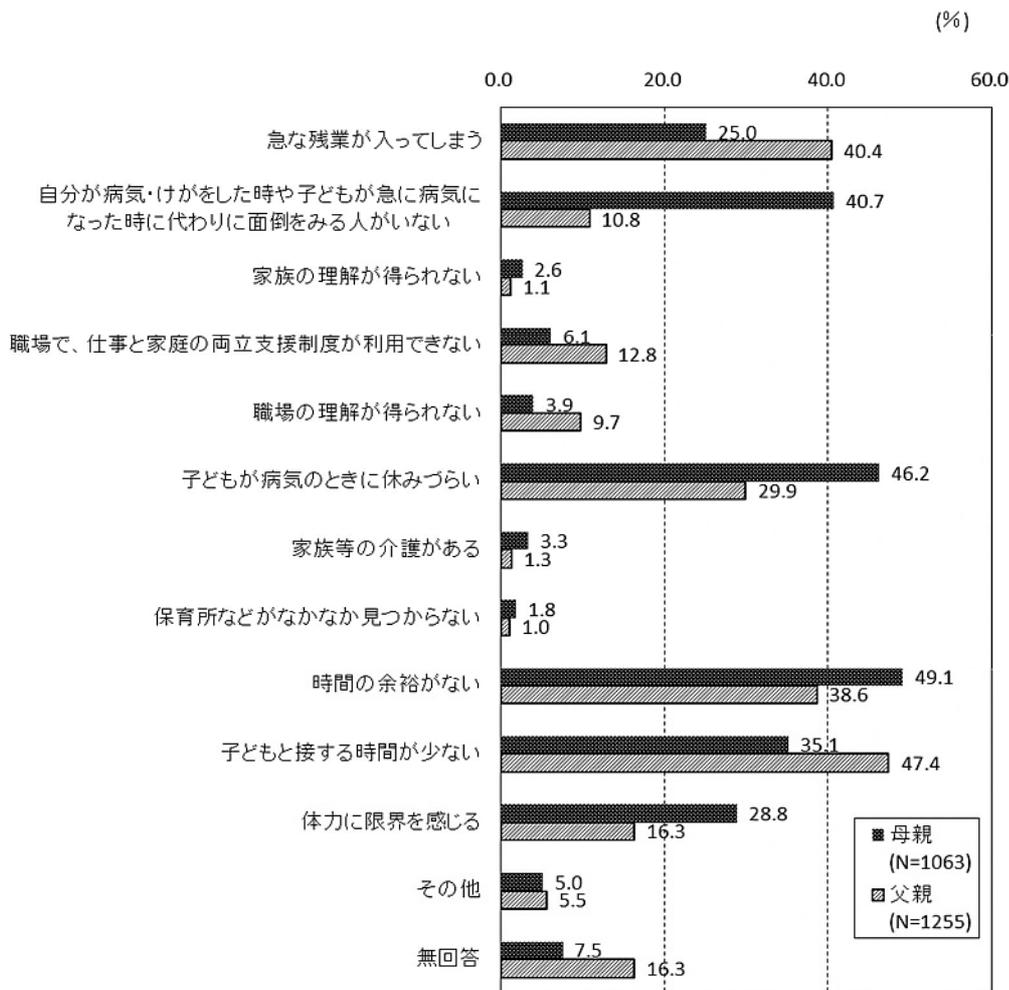
父親は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 91.7%で最も高く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 1.3%となっている。



## (54) 仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じること（問 33(1)-1、問 33(2)-1）【複数回答】

仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることについて尋ねたところ、母親は、「時間の余裕がない」が49.1%で最も高く、次いで「子どもが病気のとくに休みづらい」46.2%、「自分が病気・けがをした時や子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみる人がいない」40.7%となっている。

父親は、「子どもと接する時間が少ない」が47.4%で最も高く、次いで「急な残業が入ってしまう」40.4%、「時間の余裕がない」38.6%となっている。

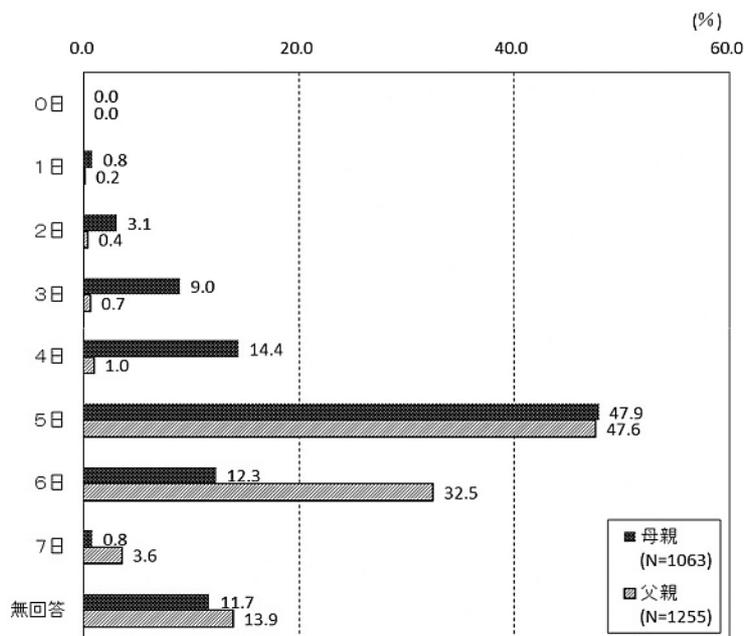


(55) 保護者の1週当たりの就労日数及び1日当たりの就労時間（残業時間を含む）（問33(1)-2、問33(2)-2）

① 1週当たりの就労日数

母親の1週当たりの就労日数は「5日」が47.9%で最も高く、次いで「4日」14.4%、「6日」12.3%となっている。

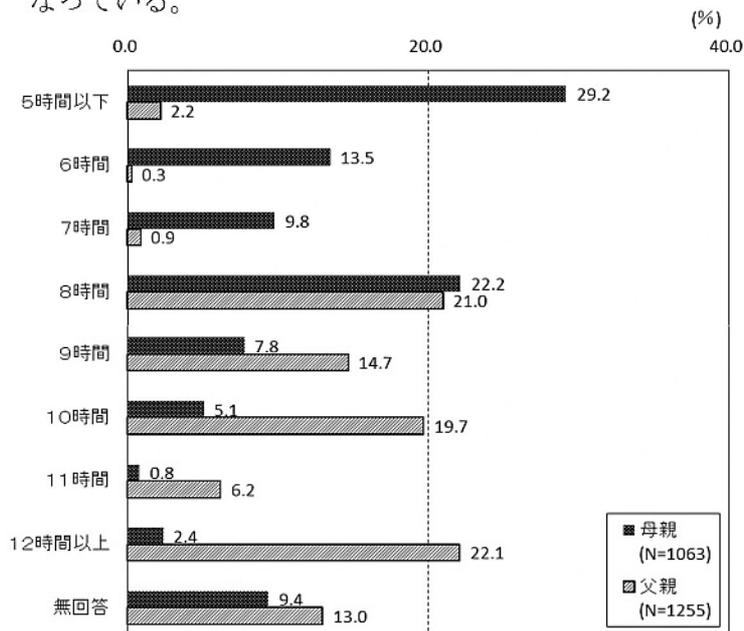
父親は、「5日」が47.6%で最も高く、次いで「6日」32.5%、「7日」3.6%となっている。



② 1日当たりの就労時間（残業時間を含む）

母親の1日当たりの就労時間（残業時間を含む）は、「5時間以下」が29.2%で最も高く、次いで「8時間」22.2%、「6時間」13.5%となっている。

父親は、「12時間以上」が22.1%で最も高く、次いで「8時間」21.0%、「10時間」19.7%となっている。

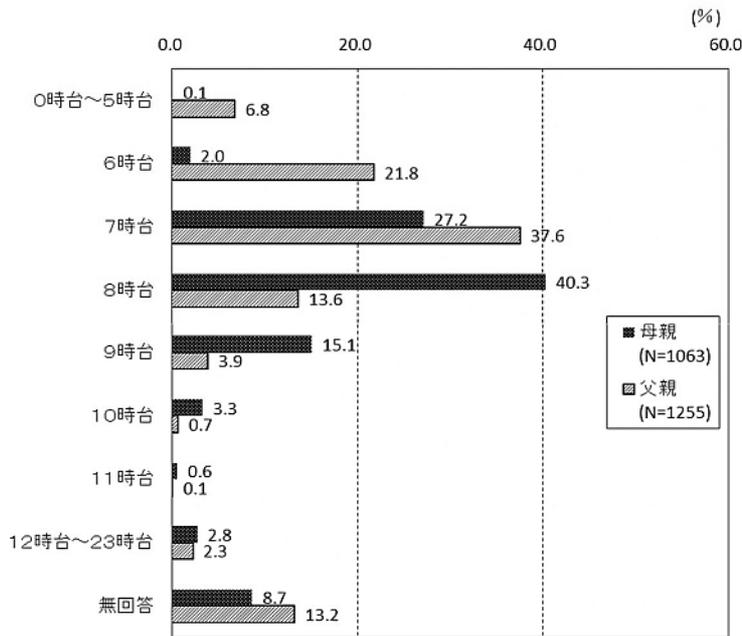


(56) 保護者の家を出る時刻及び帰宅時刻（問 33(1)-3、問 33(2)-3）

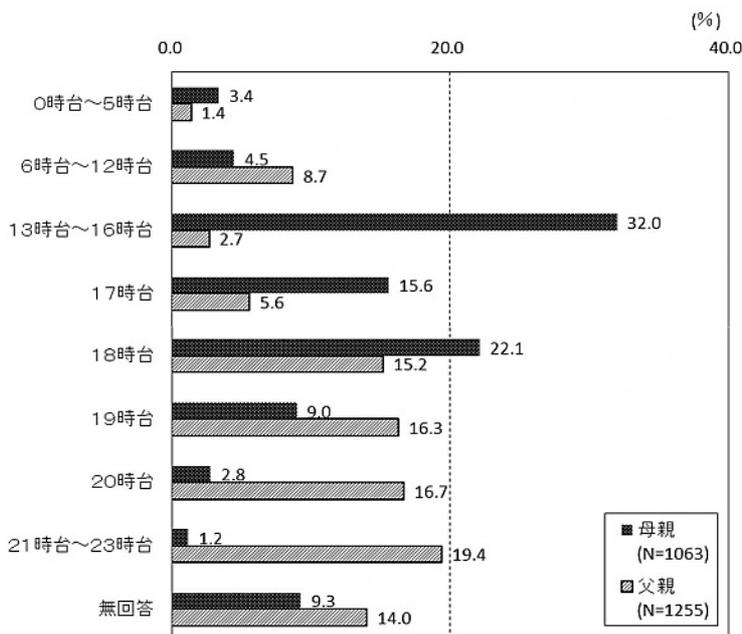
母親が家を出る時刻は、「8時台」が40.3%で最も高く、次いで「7時台」27.2%、「9時台」15.1%となっている。帰宅時刻は、「13時台～16時台」が32.0%で最も高く、次いで「18時台」22.1%、「17時台」15.6%となっている。

父親が家を出る時刻は、「7時台」が37.6%で最も高く、次いで「6時台」21.8%、「8時台」13.6%となっている。帰宅時刻は、「21時台～23時台」が19.4%で最も高く、次いで「20時台」16.7%、「19時台」16.3%となっている。

① 家を出る時刻



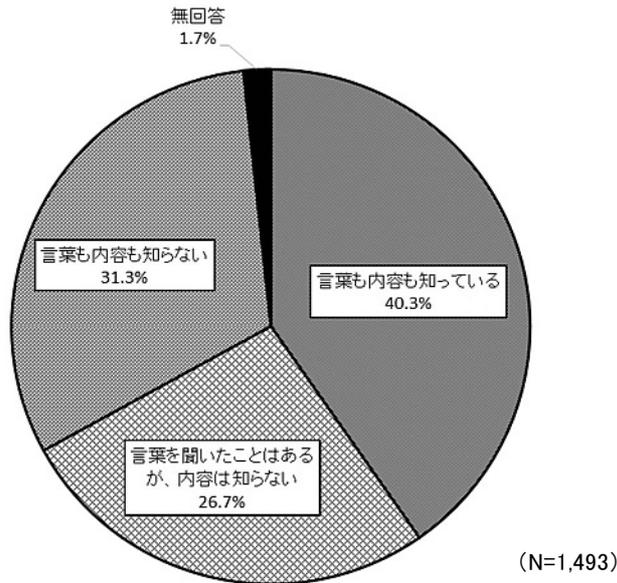
② 帰宅時刻



## 9. 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）

### (57) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度（問34）

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の認知度を尋ねたところ、「言葉も内容も知っている」と「言葉を聞いたことはあるが、内容は知らない」を合わせた比率は67.0%と約7割となっている。一方、「言葉も内容も知らない」は31.3%であった。



### (58) 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の状況（問35）

仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の状況について尋ねたところ、「調和がとれている」と「どちらかという調和がとれている」を合わせた比率は51.6%でほぼ半数であった。

これに対して、「どちらかという調和がとれていない」と「調和がとれていない」を合わせた比率は34.1%であった。

